さくら市まちづくり報告書
【令和４年度施策・基本事業評価結果】

令和６年２月

栃木県さくら市

１　まちづくり報告書とは

（１）　総合計画と行政評価

さくら市では、総合的かつ計画的な市政の運営を図るため、市政運営の最上位計画として「総合計画」を策定しています。

総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の３階層で構成されます。

令和５年度においては「第２次さくら市総合計画」として策定した基本構想を、「第２次さくら市総合計画後期基本計画（以下「後期基本計画」という。)」として策定した基本計画を運用しています。実施計画は、毎年度、見直す（策定する）こととしています。

後期基本計画は、更に「政策」「施策」「基本事業」の３階層で構成されます。

このうち施策及び基本事業については、おおむねその全てに対し、達成すべき目標を「成果指標」として数値で定め、その達成状況、進捗状況等を「行政評価」により把握し、分析することとしています。

（２）　行政評価の手法

さくら市の行政評価は、民間企業の業務改革の手法としても取り入れられている「PDCAサイクル」により実施します。

施策及び基本事業に定めた目標を「計画（Plan)」とし、その達成を目指して「予算執行（Do)」を行います。

その結果をやはり数値で把握し、分析することで「評価（Check)」を行い、その後「改善策（Action)」を講じることとしています。

PDCA とは、この４の英単語の頭文字をとったものです。

また、施策及び基本事業に対して実施する行政評価を、特に「施策・基本事業評価」と呼ぶことにしています。

（３） 施策・基本事業評価とまちづくり報告書

施策・基本事業評価は、ある年度の「予算執行（Do)」に対し、その次年度に「評価（Check)」を行うことで実施します。

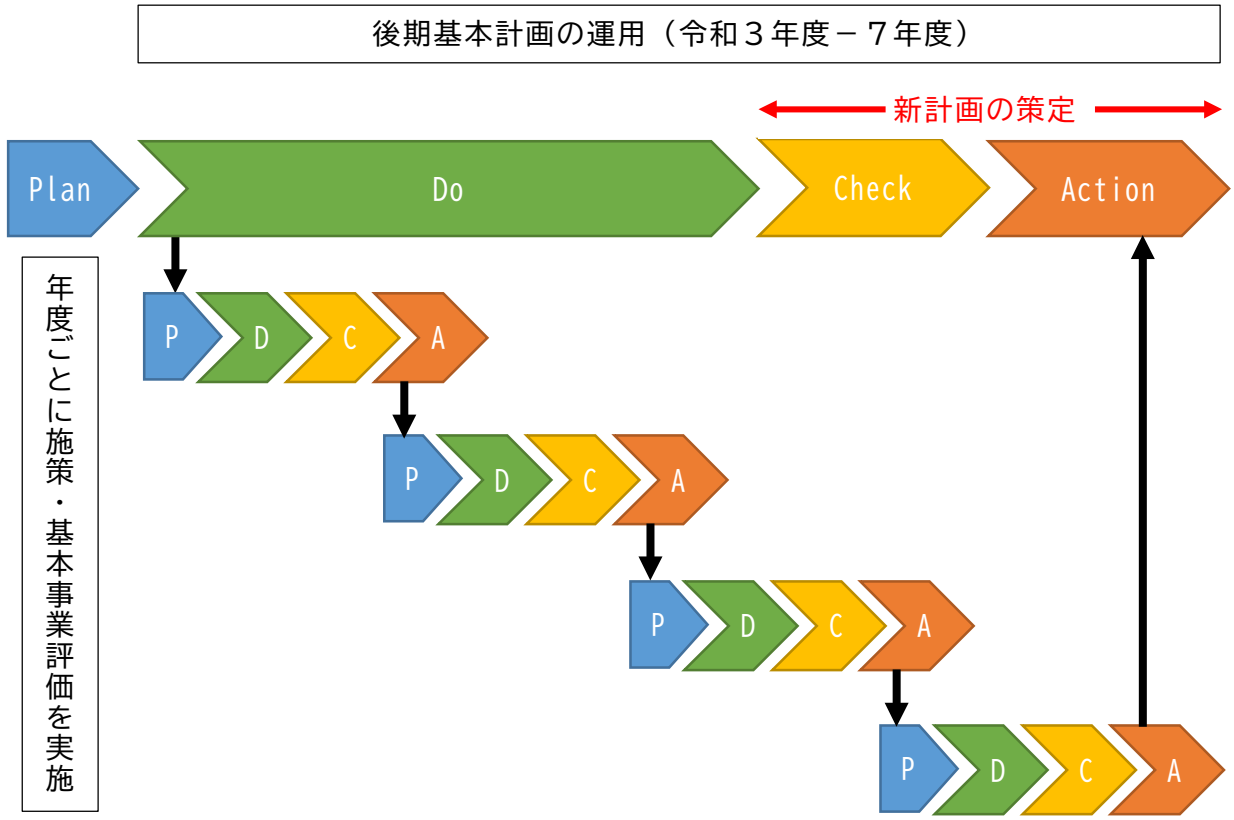
その結果は「まちづくり報告書」としてとりまとめ、公表することとしています。

施策・基本事業評価の結果（まちづくり報告書の内容）を踏まえた「改善策（Action)」は、後期基本計画の計画期間である令和７年度までは、次年度以降の予算要求等に反映することで実施します。

令和８年度以降の「改善策（Action)」は、令和７年度までに策定する「第３次さくら市総合計画（仮称)」「第３次さくら市総合計画基本計画（仮称)」の内容に反映することで実施します。

今年度は、令和５年度なので、今般、令和４年度の予算執行に対する「令和４年度施策・基本事業評価」を行いました。

■施策・基本事業評価のイメージ



２　令和４年度施策・基本事業評価の結果

（１）　政策別のまちづくり達成度

後期基本計画では６の政策を掲げています。

令和４年度施策・基本事業評価の結果から分析した政策別のまちづくり達成度は、表１のとおりです。

なお、まちづくり報告書では、市民の皆様にもわかりやすいよう、まちづくり達成度等をお天気マークで表現することとしています。

政策別のまちづくり達成度の算出方法は表２の、お天気マークの意味は表３のとおりです。

■表１　政策別のまちづくり達成度

政策名	評点	マーク	政策名	評点	マーク
Ⅰ　市民とともに築く自立した行財政	2.56		Ⅳ　くらしを支える強固な経済基盤	1.75	
Ⅱ　福祉の充実と安心の社会保障	3.00		Ⅴ　機能的で住みやすい安全な都市機能	2.63	
Ⅲ　文化薫る心豊かな人材の育成	2.00		Ⅵ　次代に引き継ぐ豊かな自然と環境	1.75	

■表２　政策別（施策別）のまちづくり達成度の評点の算出方法

政策に属する施策の成果指標の目標達成度を点数化し、その平均点とする。
施策の成果指標の目標達成度の点数化は、次の基準により行う。

・「達成」「高」の場合　３点
・「中」の場合　２点
・「低」の場合　１点

※　施策別のまちづくり達成度の評点の算出は「政策」を「施策」と「施策」を「基本事業」と読み替えて行う。

■表３　政策・施策別のまちづくり達成度のお天気マークの意味

評点	マーク	評価
2.6 点以上		向上
2.2 点以上 2.6 点未満		改善傾向
1.8 点以上 2.2 点未満		横ばい
1.4 点以上 1.8 点未満		低下傾向
1.4 点未満		低下

（２）　施策別のまちづくり達成度

後期基本計画では６の政策の下位に 27 の施策を掲げています。

令和４年度施策・基本事業評価の結果から分析した施策別のまちづくり達成度は、表４のとおりです。

施策別のまちづくり達成度の算出方法は表２の、お天気マークの意味は表３のとおりです。

■表４　施策別のまちづくり達成度

施策名	評点	マーク	施策名	評点	マーク
Ⅰ-1 市民ネットワークあふれるまちづくりの推進	2.50		Ⅳ-1時代とニーズに合致した農林水産業の確立	2.56	
Ⅰ-2 適正な事務執行とサービス提供	3.00		Ⅳ-2 安定と発展の商工業基盤の充実と強化	2.43	
Ⅰ-3 効果的・効率的な行政経営の推進	2.27		Ⅳ-3 地域資源を活かした観光の振興	1.83	
Ⅰ-4 透明で健全な財政の確立	2.33		Ⅴ-1 安全で快適な交通環境の充実	2.17	
Ⅱ-1 助け合いと支え合いの地域福祉	2.71		Ⅴ-2 魅力ある良好な市域の形成	2.25	
Ⅱ-2 生きがいをもたらす高齢者福祉	3.00		Ⅴ-3 暮らしの安全･安心な社会の構築	2.00	
Ⅱ-3 自立・支援・社会参加の障がい者（児）福祉	2.63		Ⅴ-4 いのちとくらしを守る災害に強いまちづくり	2.20	
Ⅱ-4 健康・予防・医療体制の充実と健康づくり	2.00		Ⅴ-5 安全でおいしい水道水の安定供給	2.50	
Ⅱ-5 安心で安全な子育て環境づくり	2.67		Ⅴ-6 良好な水資源を保全する汚水処理の推進	2.38	
Ⅱ-6 生活を支援する社会保障と社会福祉	2.43		Ⅵ-1 次世代に継承する自然環境の保全	3.00	
Ⅲ-1 健やかに人を育み生涯にわたる学習活動の推進	2.60		Ⅵ-2 5Ｒによる循環型社会の実現	1.88	
Ⅲ-2 芸術・文化・歴史があふれる市民文化の継承	3.00		Ⅵ-3 ルールとモラルに基づく生活衛生環境の向上	2.67	
Ⅲ-3 確かな学力と健やかな心や体を育む学校教育	1.94				
Ⅲ-4 充実した生涯スポーツ社会の実現	1.00				
Ⅲ-5 市民１人ひとりの人権尊重	2.50				

（３） 市民アンケートによる施策の重要度・満足度

さくら市では、施策及び基本事業の達成状況、進捗状況等を把握するため、毎年度「市民アンケート」を実施しています。

令和４年度施策・基本事業評価では、令和４年度に実施した市民アンケートの結果を活用しました。

令和４年度に実施した市民アンケートの概要は、表５のとおりです。

■表５　令和４年度に実施した市民アンケートの概要

対象	回答数	回答率
無作為抽出した 18 歳以上の市民 2,000 人	865 件	43.25%

市民アンケートには 27 の施策の「満足度」「重要度」を５段階で評価するよう、問う設問があります。

令和４年度に実施した市民アンケートでの結果は、表６のとおりです。

一般的に満足度と重要度には、

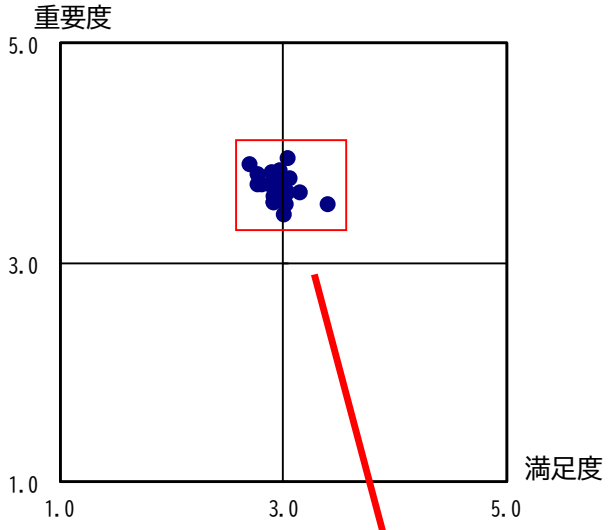
・満足度が向上した場合は、重要度が低下する。

・満足度が低下した場合は、重要度が向上する。

という相関関係があります。

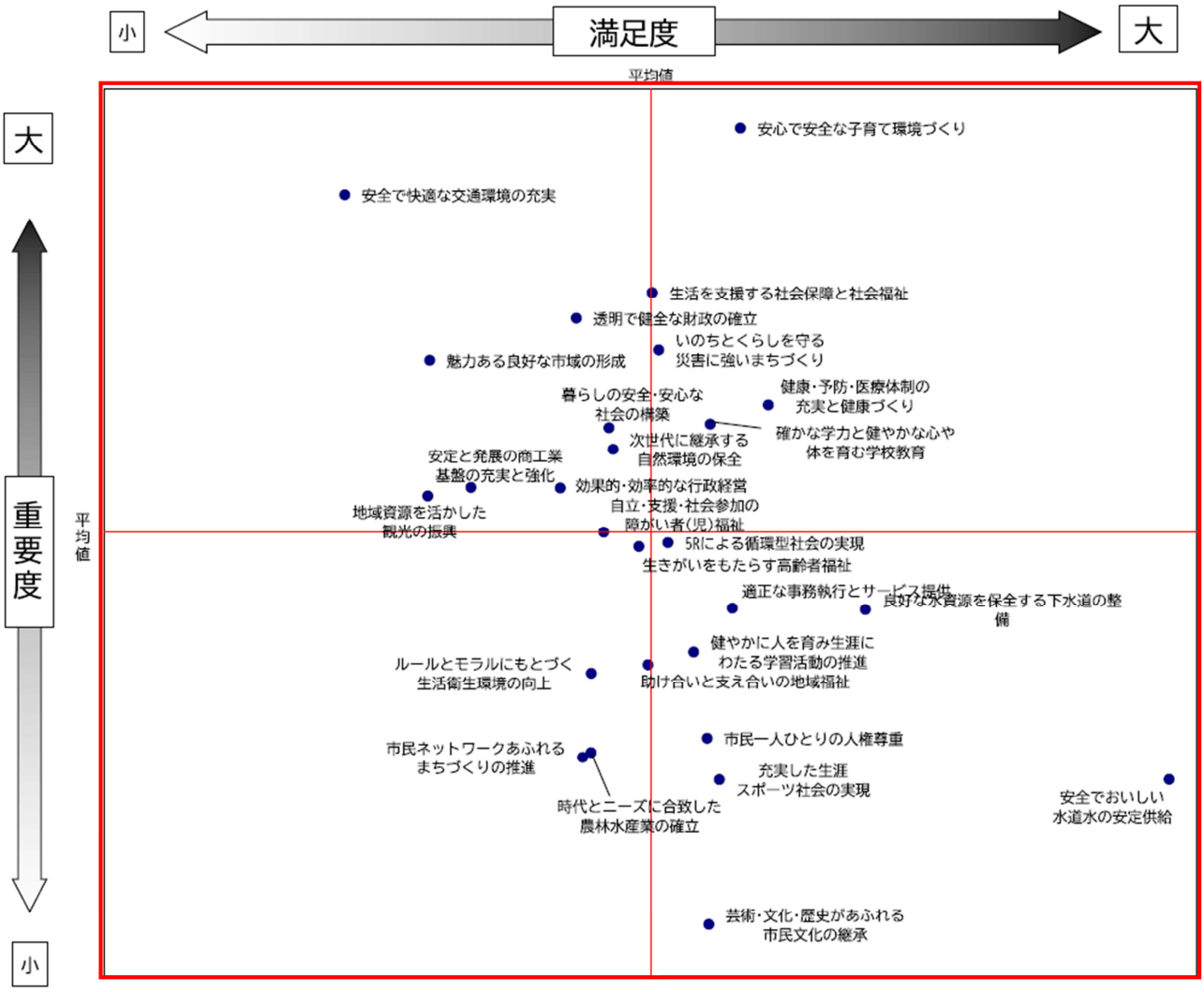
限られた行政資源（予算、市役所職員のマンパワー等）を有効に活用し、効率的な行政経営を進捗させるためには、重要度が高い施策に行政資源を注力すべきとさくら市は考えています。

■表６　各施策の満足度と重要度の散布図



全ての施策の重要度が平均より高い数値でした。

散布図の一部を右下に拡大します。

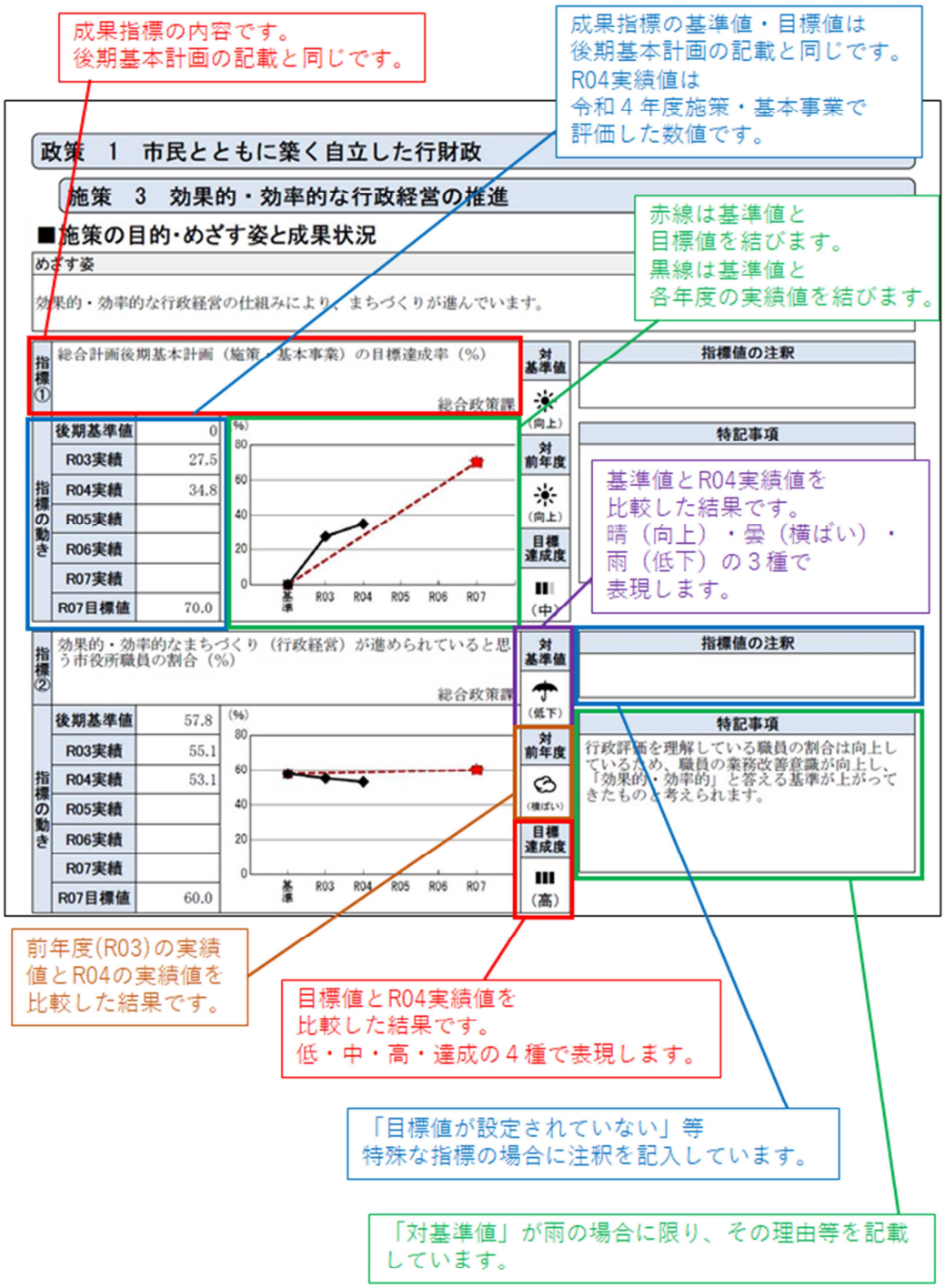


（４） 令和４年度施策・基本事業評価の結果【詳細版】

令和４年度施策・基本事業評価は、これまでの政策別・施策別の結果だけでなく、全ての施策及び基本事業の成果指標に対して実施しています。

次のページからは、その結果を【詳細版】として掲載しています。

令和４年度施策・基本事業評価【詳細】の確認方法



政策　1　市民とともに築く自立した行財政

施策　1　市民ネットワークあふれるまちづくりの推進

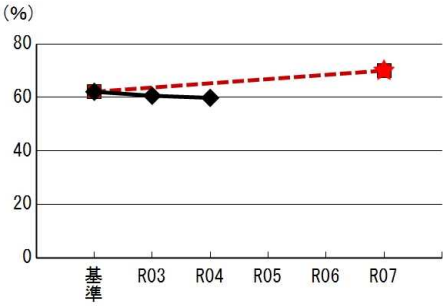
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
市民がまちづくりに参画し、市民と行政がそれぞれ適切に役割を分担して協力し合っています。

指標①　市民と行政の協働によるまちづくりが行われていると思う市民の割合（%）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	62.1
R03実績	60.6
R04実績	59.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	70.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（横ばい）	（中）

指標値の注釈

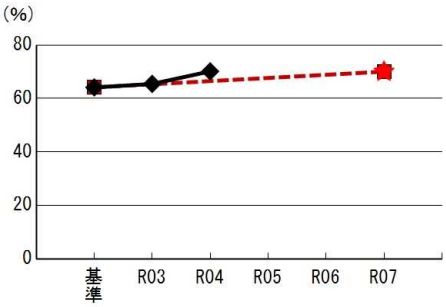
特記事項

コロナ禍により市民と行政が協働して行うまちづくりの機会が減少したことが影響したと思われます。

指標②　市民と行政の協働により市政が運営されていると思う職員の割合（%）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	64.1
R03実績	65.4
R04実績	70.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	70.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（向上）	（達成）

指標値の注釈

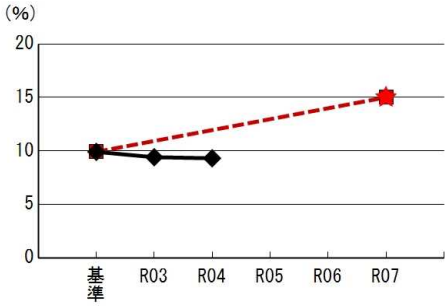
特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　市民活動の活性化

指標①	ボランティア活動を行っている市民の割合（%）	総合政策課

指標の動き	
後期基準値	9.9
R03実績	9.4
R04実績	9.3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	15.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（低）

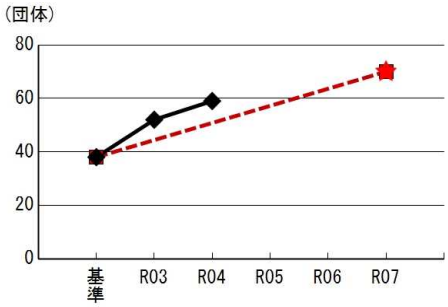
指標値の注釈

特記事項

基本事業1　市民活動の活性化

指標②	市民活動支援センター登録団体数（団体）	総合政策課

指標の動き	
後期基準値	38
R03実績	52
R04実績	59
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	70

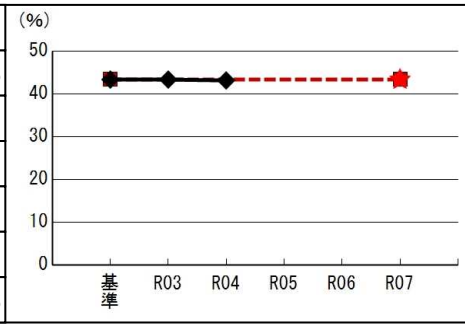


対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（向上）	（高）

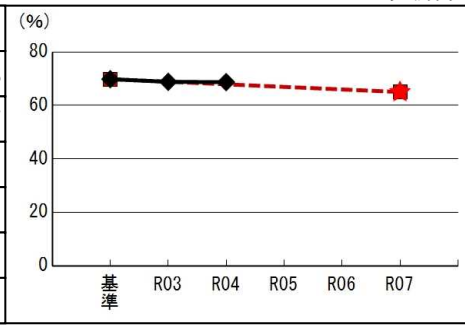
指標値の注釈

特記事項

基本事業2　地域コミュニティ活動の活性化

指標①	行政区（自治会）の活動に参加している市民の割合（%） 総務課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	43.3		（横ばい）	
	R03実績	43.3		対前年度	特記事項
	R04実績	43.1		（横ばい）	新型コロナウイルスの影響により制限されてしまった活動もあったことが要因であると推察されます。
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（高）	
	R07実績				
	R07目標値	43.3			

基本事業2　地域コミュニティ活動の活性化

指標②	行政区（自治会）に加入している世帯の割合（%） 総務課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	69.8		（横ばい）	
	R03実績	68.8		対前年度	特記事項
	R04実績	68.7		（横ばい）	自治会加入世帯数はほぼ横ばいなものの、総世帯数が増加しており、加入率が微減となっています。
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（達成）	
	R07実績				
	R07目標値	65.0			

政策　1　市民とともに築く自立した行財政

施策　2　適正な事務執行とサービス提供

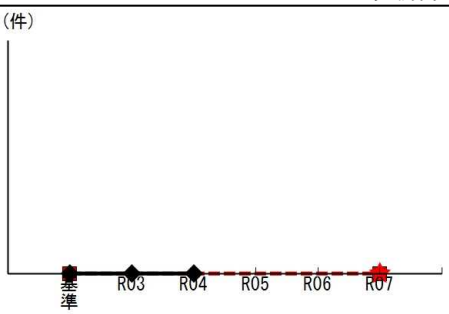
■施策の目的・めざす姿と成果状況

めざす姿
適正に行政事務（事務処理）が執行され、適切に行政サービスが提供されています。

指標①　市の行政事務の執行において法令違反等があった件数（件）　総務課

指標の動き

後期基準値	0
R03実績	0
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



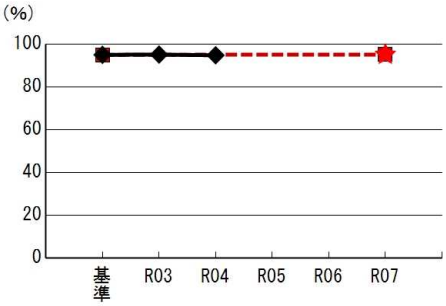
対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

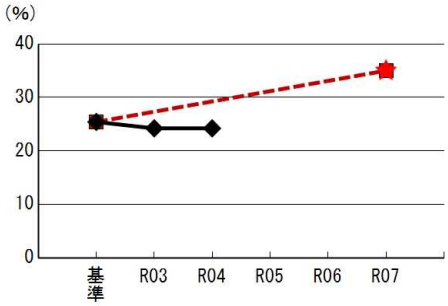
基本事業1　快適な窓口サービスの推進

指標①	市役所窓口の職員対応に満足している市民の割合（%） 市民課			対基準値
				（横ばい）
指標の動き	後期基準値	94.9		対前年度
	R03実績	95.0		（横ばい）
	R04実績	94.7		目標達成度
	R05実績			（高）
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	95.0		

指標値の注釈

特記事項

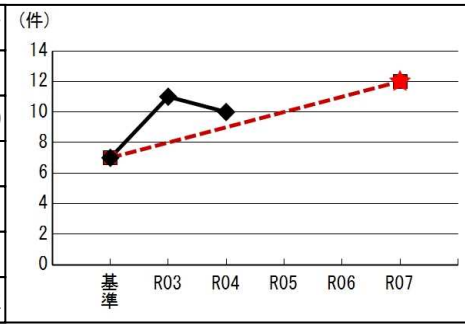
基本事業2　開かれた議会運営

指標①	市議会で議論・議決した内容を知っている市民の割合（%） 議会事務局			対基準値	指標値の注釈
				（横ばい）	
指標の動き	後期基準値	25.4		対前年度	特記事項
	R03実績	24.2		（横ばい）	
	R04実績	24.2		目標達成度	
	R05実績			（高）	
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	35.0			

基本事業3　外国人向けのサービス提供

指標①	市が外国人向けに発行した刊行物・外国語で提供している媒体の数（件） 総合政策課	対基準値
		（横ばい）
		対前年度
		（横ばい）
		目標達成度
		（高）

指標の動き	
後期基準値	7
R03実績	11
R04実績	10
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	12

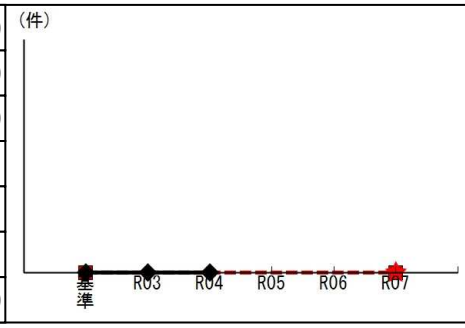


指標値の注釈

特記事項

基本事業4　適正な個人情報の管理

指標①	市役所での個人情報の漏えい件数（件） 総務課		対基準値
			（横ばい）
指標の動き	後期基準値	0	対前年度
	R03実績	0	（横ばい）
	R04実績	0	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	0	



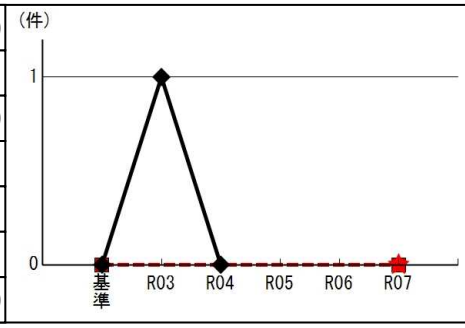
指標値の注釈

特記事項

基本事業5　ＩＣＴによる情報の適切な管理と利活用

指標①	市役所で基幹電算システムがダウンした件数（件） 財政課	対基準値	指標値の注釈
		（横ばい）	
		対前年度	特記事項
		（向上）	
		目標達成度	
		（達成）	

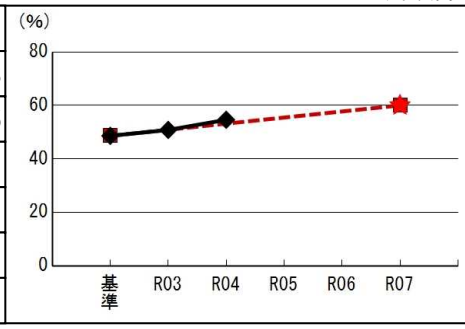
指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	1
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



基本事業5　ＩＣＴによる情報の適切な管理と利活用

指標②	市役所でICTの活用が進んでいると思う市民割合（%） 財政課	対基準値	指標値の注釈
		（向上）	
		対前年度	特記事項
		（向上）	
		目標達成度	
		（高）	

指標の動き	
後期基準値	48.6
R03実績	50.8
R04実績	54.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	60.0



政策　1　市民とともに築く自立した行財政

施策　3　効果的・効率的な行政経営の推進

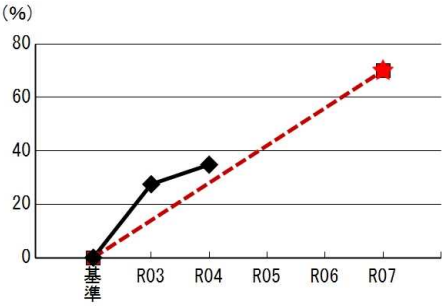
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
効果的・効率的な行政経営の仕組みにより、まちづくりが進んでいます。

指標①　総合計画後期基本計画（施策・基本事業）の目標達成率（%）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	27.5
R04実績	34.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	70.0



対基準値	対前年度	目標達成度
☀（向上）	☀（向上）	▮▮▯（中）

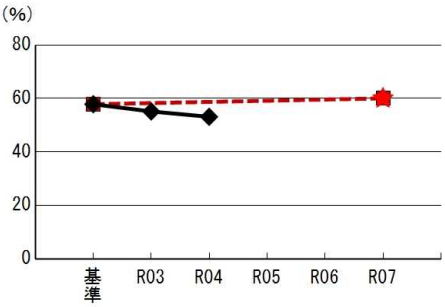
指標値の注釈

特記事項

指標②　効果的・効率的なまちづくり（行政経営）が進められていると思う市役所職員の割合（%）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	57.8
R03実績	55.1
R04実績	53.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	60.0



対基準値	対前年度	目標達成度
☂（低下）	☁（横ばい）	▮▮▮▮（高）

指標値の注釈

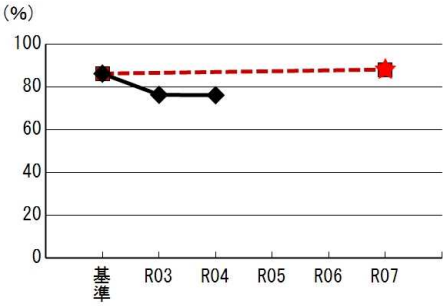
特記事項
行政評価を理解している職員の割合は向上しているため、職員の業務改善意識が向上し、「効果的・効率的」と答える基準が上がってきたものと考えられます。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　成果を重視した行政経営の確立

指標①	施策、事務事業等の成果（指標）を意識して業務を行っている職員の割合（%） 総合政策課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（低下）	（横ばい）	（高）

指標の動き	
後期基準値	86.1
R03実績	76.2
R04実績	76.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	88.0



指標値の注釈

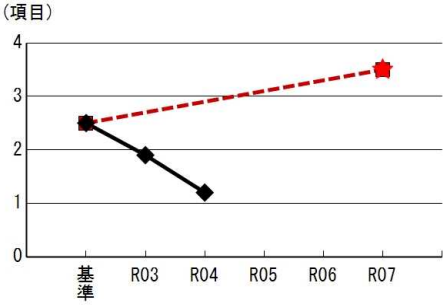
特記事項

コロナ禍により制約を受けた事務事業については、参加者数などの成果指標を意識することが難しかったためと考えられます。

基本事業1　成果を重視した行政経営の確立

指標②	市役所職員がPDCAサイクルを循環させるために実践している項目数（全5項目）（項目） 総合政策課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（低下）	（低下）	（中）

指標の動き	
後期基準値	2.5
R03実績	1.9
R04実績	1.2
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	3.5



指標値の注釈

特記事項

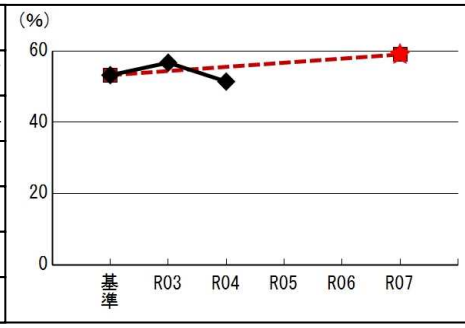
回答者の半数は比較的若い主事補から主査であり、特に実践数が少なくなっています。このことから、コロナ禍によりここ2，3年でPDCAに関する0JT等が遅れ、若い世代の職員でPDCAの実践にまで至らなかったことが原因と考えられます。

基本事業2　職員能力と組織力の向上

指標①　人事評価・研修・OJTが有効に機能していると思う市役所職員の割合（%）

総務課

指標の動き	
後期基準値	53.2
R03実績	56.7
R04実績	51.4
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	59.0



対基準値	(横ばい)
対前年度	(低下)
目標達成度	(中)

指標値の注釈

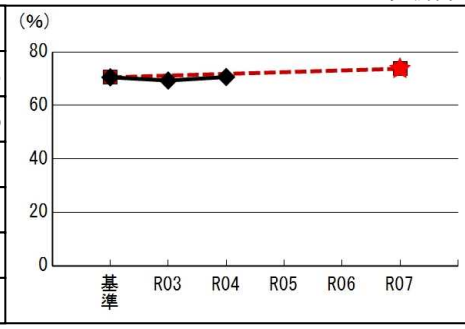
特記事項

基本事業2　職員能力と組織力の向上

指標②　市役所の組織・職員が市民・地域の問題、行政課題に対し、迅速・適切に解決できていると思う市役所職員の割（%）

総務課

指標の動き	
後期基準値	70.5
R03実績	69.3
R04実績	70.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	73.7



対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(高)

指標値の注釈

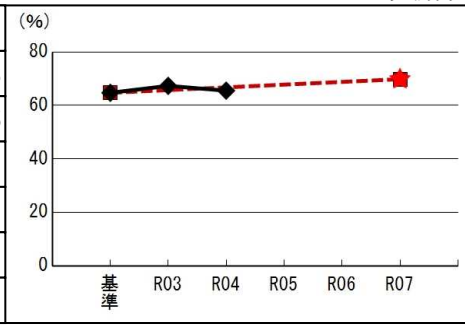
特記事項

基本事業2　職員能力と組織力の向上

指標③　市役所の部門内・部門間のコミュニケーション・協力体制が良好だと思う市役所職員の割合（%）

総務課

指標の動き	
後期基準値	64.7
R03実績	67.3
R04実績	65.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	69.8



対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(高)

指標値の注釈

特記事項

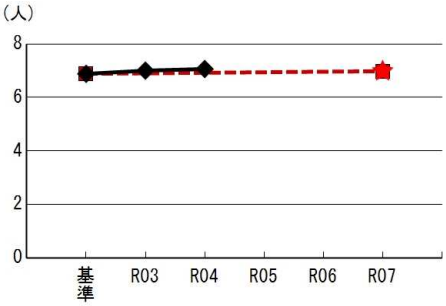
基本事業3　適正な人事管理の推進

指標①　市民1,000人当たりの職員数（公営企業職員等除く）（人）

総務課

指標の動き

後期基準値	6.88
R03実績	7.00
R04実績	7.06
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	6.98



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（低）

指標値の注釈

特記事項

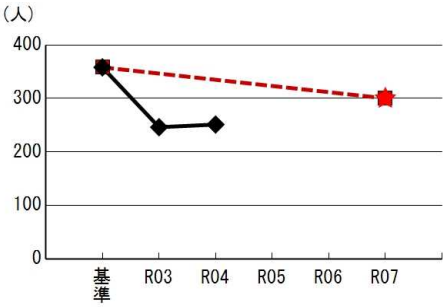
基本事業3　適正な人事管理の推進

指標②　労働安全衛生管理の観点から勤務体制に問題があった（年次有給休暇の取得僅少、超過勤務過大等）と思われる（人）

総務課

指標の動き

後期基準値	358
R03実績	246
R04実績	251
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	300



対基準値	（向上）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

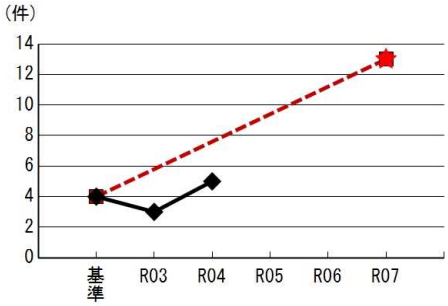
特記事項

基本事業4　広域行政・交流の取組みの促進

指標①	姉妹都市（国際友好都市含む）との交流イベント等の件数（件） 総合政策課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（横ばい）	（横ばい）	（低）

指標の動き

後期基準値	4
R03実績	3
R04実績	5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	13



指標値の注釈

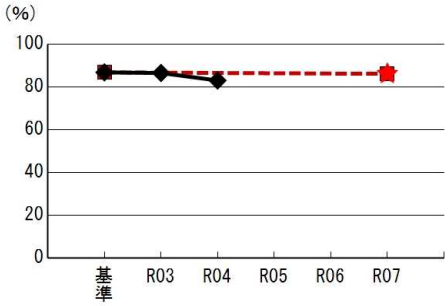
特記事項

基本事業5　広報・広聴の充実

指標①　市政情報の提供の内容等に満足している市民の割合（%）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	86.7
R03実績	86.4
R04実績	82.9
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	86.0



対基準値	(低下)
対前年度	(低下)
目標達成度	(低)

指標値の注釈

特記事項

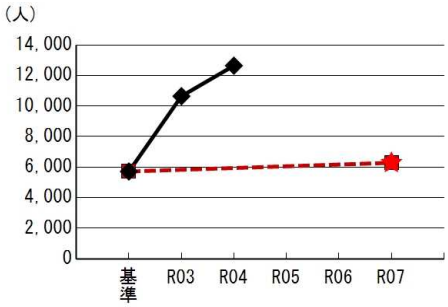
R3年度の実績と比較すると3.5ポント悪化しています。
コロナ禍により、行政懇談会や市長とカフェトークなどの対面による広聴事業が実施できなかったためです。

基本事業5　広報・広聴の充実

指標②　市の公式SNS等のフォロワー、登録者等の数（人）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	5,711
R03実績	10,641
R04実績	12,641
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	6,280



対基準値	(向上)
対前年度	(向上)
目標達成度	(達成)

指標値の注釈

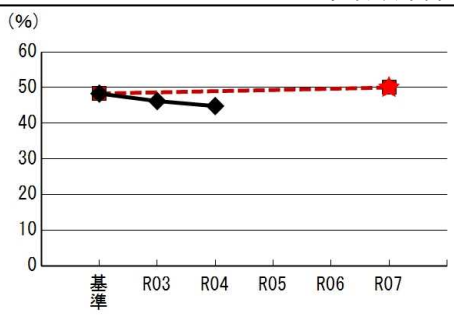
特記事項

基本事業5　広報・広聴の充実

指標③　市民の声をまちづくり等に取り入れる仕組みができていると思う市民の割合（%）

総合政策課

指標の動き	
後期基準値	48.3
R03実績	46.2
R04実績	44.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	50.0



対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(高)

指標値の注釈

特記事項

政策　1　市民とともに築く自立した行財政

施策　4　透明で健全な財政の確立

■施策の目的・めざす姿と成果状況

めざす姿

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断指標の適切な管理により、健全な財政運営が行われています。

指標①　実質赤字比率（%）　財政課

指標の動き	
後期基準値	赤字なし
R03実績	赤字額なし
R04実績	赤字額なし
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	赤字なし

対基準値：（横ばい）
対前年度：（---）
目標達成度：（達成）

指標値の注釈

特記事項

指標②　連結実質赤字比率（%）　財政課

指標の動き	
後期基準値	赤字なし
R03実績	赤字額なし
R04実績	赤字額なし
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	赤字なし

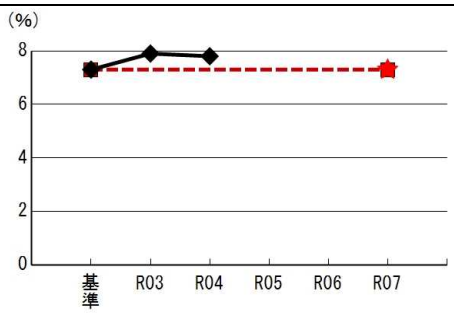
対基準値：（横ばい）
対前年度：（---）
目標達成度：（達成）

指標値の注釈

特記事項

指標③　実質公債費比率（%）　財政課

指標の動き	
後期基準値	7.3
R03実績	7.9
R04実績	7.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	7.3



対基準値：（低下）
対前年度：（横ばい）
目標達成度：（低）

指標値の注釈

特記事項

基準値から0.5ポイント悪化し7.8%となりました。
コロナ禍中における、中小企業への利子補給金事業などの債務負担額が増加しているため。

指標④　将来負担比率（%）　財政課

指標の動き	
後期基準値	将来負担無
R03実績	比率なし
R04実績	比率なし
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	将来負担無

対基準値：（横ばい）
対前年度：（---）
目標達成度：（達成）

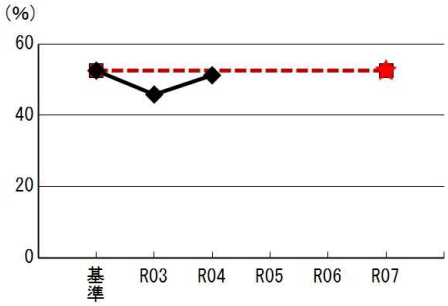
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　自主財源の確保

指標①	自主財源比率（%）		財政課	対基準値	対前年度	目標達成度
指標の動き	後期基準値	52.5		（横ばい）	（向上）	（高）
	R03実績	45.8				
	R04実績	51.2				
	R05実績					
	R06実績					
	R07実績					
	R07目標値	52.5				

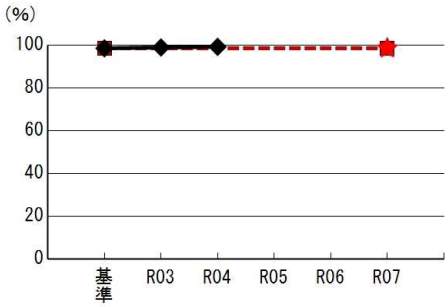


指標値の注釈

特記事項

基本事業1　自主財源の確保

指標②	市税収納率（国民健康保険税を除く）（%）		税務課	対基準値	対前年度	目標達成度
指標の動き	後期基準値	98.4		（横ばい）	（横ばい）	（達成）
	R03実績	98.8				
	R04実績	99.1				
	R05実績					
	R06実績					
	R07実績					
	R07目標値	98.4				

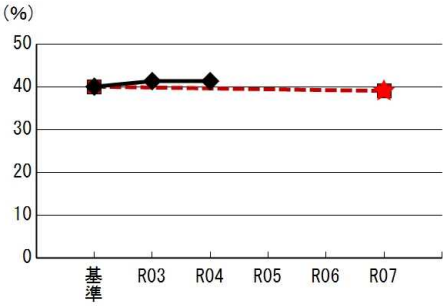


指標値の注釈

特記事項
令和3年度と比較すると、0.3ポイント上昇し、99.1%となりました。 財産調査等を徹底し、適切な滞納整理が実施できたためと考えられます。

基本事業2　公共施設の適正化

指標①	普通財産のうち未利用地の割合（%）		財政課
指標の動き	後期基準値	40.0	
	R03実績	41.3	
	R04実績	41.3	
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	39.0	



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（低）

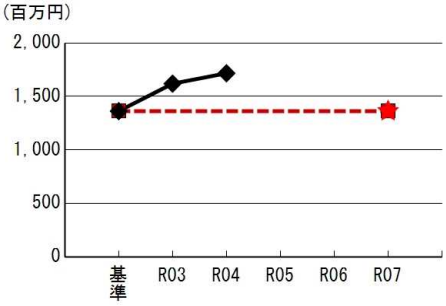
指標値の注釈

特記事項

令和4年度中に新たに行政財産から普通財産となった市有地の売払いを実施し、処分まで至りました。(年度内に普通財産に登録、処分となっていることから指標値には反映されない)

基本事業2　公共施設の適正化

指標②	公共施設維持管理費（百万円）		財政課
指標の動き	後期基準値	1362.0	
	R03実績	1,618.8	
	R04実績	1,716.2	
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	1362.0	



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（低）

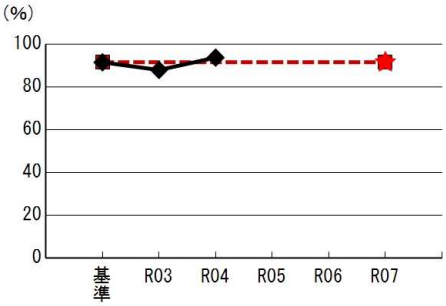
指標値の注釈

特記事項

学校施設において長寿命化工事(熟田小学校)を実施したため、管理費が増加したことが原因と考えられます。

基本事業3　計画的・効率的な財政運営

指標①	経常収支比率（%）		財政課
指標の動き	後期基準値	91.4	
	R03実績	87.8	
	R04実績	93.6	
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	91.4	



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（横ばい）	（高）

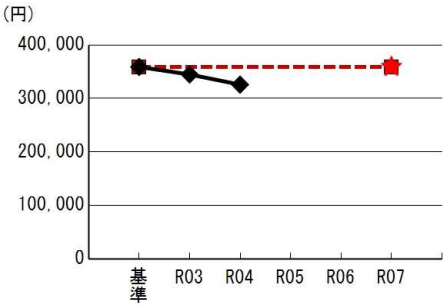
指標値の注釈

特記事項

基準値から2.2ポイント悪化し93.6%となりました。
合併特例債等の公債費償還や塩谷広域行政組合の負担金の増加など経常経費の増加によるものです。

基本事業3　計画的・効率的な財政運営

指標②	市民1人当たりの市債残高（円）		財政課
指標の動き	後期基準値	358769.0	
	R03実績	344,742	
	R04実績	325,676	
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	359000.0	



対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（向上）	（達成）

指標値の注釈

特記事項

政策　2　福祉の充実と安心の社会保障

施策　1　助け合いと支え合いの地域福祉

■施策の目的・めざす姿と成果状況

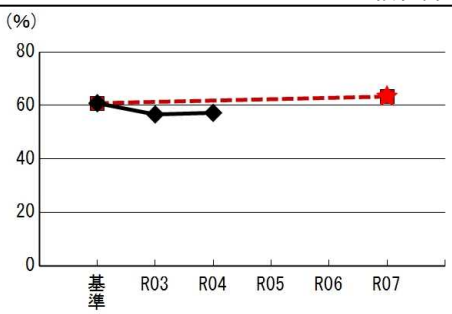
めざす姿
市民が相互に助け合い、支え合いながら地域で福祉活動が展開されています。

指標①　地域の住民が互いに支え合っていると思う市民の割合（%）

福祉課

指標の動き

後期基準値	60.8
R03実績	56.6
R04実績	57.2
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	63.3



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（横ばい）	（高）

指標値の注釈

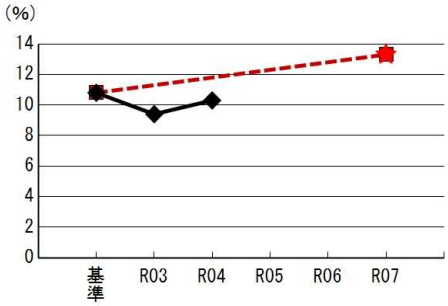
特記事項

令和3年度と比較して0.6ポイント上昇しましたが、目標値には達しませんでした。コロナ禍により地域のかかわりが希薄となりましたが、今後は感染症に関する制限がなくなったため、支え合い活動が活発化することを期待します。

■基本事業の成果状況と評価

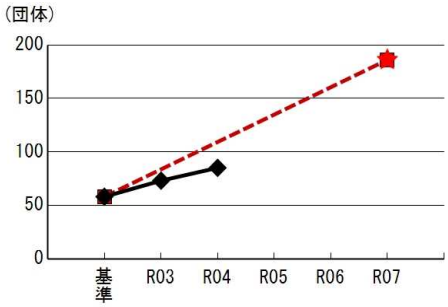
基本事業1　地域福祉の理解促進

指標①	地域で福祉活動・福祉ボランティアを行っている市民の割合（%）		対基準値	指標値の注釈
	福祉課		（横ばい）	
指標の動き	後期基準値	10.8	対前年度	特記事項
	R03実績	9.4	（横ばい）	
	R04実績	10.3	目標達成度	
	R05実績		（高）	
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	13.3		



基本事業1　地域福祉の理解促進

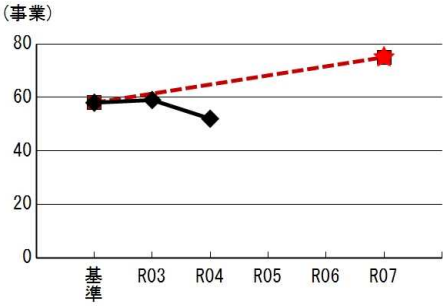
指標②	福祉関係NPO・ボランティア団体数（団体）		対基準値	指標値の注釈
	福祉課		（向上）	
指標の動き	後期基準値	58	対前年度	特記事項
	R03実績	73	（向上）	
	R04実績	85	目標達成度	
	R05実績		（中）	
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	186		



基本事業2　地域での福祉活動の推進

指標①	行政区（自治会）で行っている福祉事業の延べ事業数（事業） 福祉課	対基準値	（低下）
		対前年度	（低下）
		目標達成度	（高）

指標の動き	
後期基準値	58
R03実績	59
R04実績	52
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	75



指標値の注釈

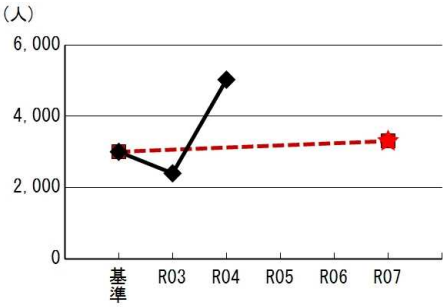
特記事項

コロナ禍により、休止・閉鎖するサロンが増加しました。
　今後再開に向けた取組を期待し、支援します。

基本事業2　地域での福祉活動の推進

指標②	さくら市社会福祉協議会が実施した事業の延べ参加者数（人） 福祉課	対基準値	（向上）
		対前年度	（向上）
		目標達成度	（達成）

指標の動き	
後期基準値	3,000
R03実績	2,397
R04実績	5,025
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	3,300



指標値の注釈

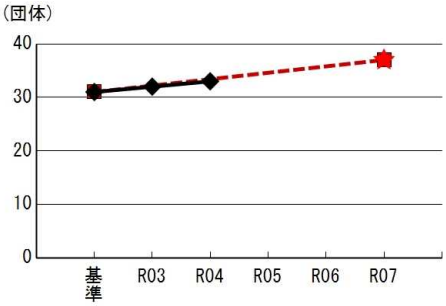
特記事項

　制限をかけつつも活動が回復してきたため、大幅な増加となったと思われます。

基本事業3　見守り活動・相談体制の充実

指標①　見守りネットワークの協定団体数（団体）　　高齢課

指標の動き	
後期基準値	31
R03実績	32
R04実績	33
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	37



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（高）

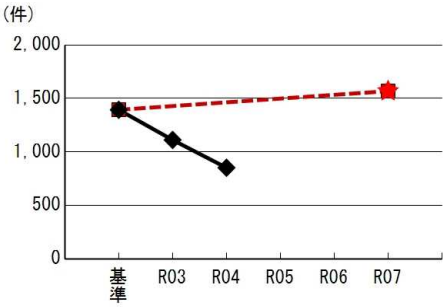
指標値の注釈

特記事項

基本事業3　見守り活動・相談体制の充実

指標②　民生委員・児童委員への相談件数（件）　　福祉課

指標の動き	
後期基準値	1,393
R03実績	1,111
R04実績	851
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1,568



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（低下）	（中）

指標値の注釈

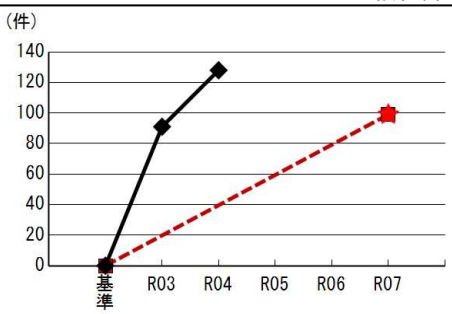
特記事項

コロナ禍により訪問等を控える傾向があり、相談件数が減少したと思われます。加えて委員の一斉改選が行われ、委員の約半数が新しくなり、信頼関係の構築中だったと思われます。

基本事業3　見守り活動・相談体制の充実

指標③　相談支援包括化推進員が対応した相談件数（件）　　福祉課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	91
R04実績	128
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	99



対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（向上）	（達成）

指標値の注釈

特記事項

政策　2　福祉の充実と安心の社会保障

施策　2　生きがいをもたらす高齢者福祉

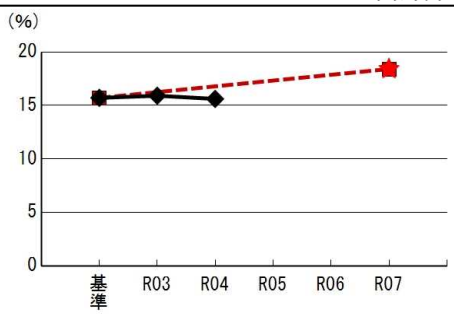
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
高齢者が自立して、地域でいきいきと健康的に生活をしています。

指標①　介護認定率(介護認定を受けている高齢者割合）（%）　　高齢課

指標の動き

後期基準値	15.7
R03実績	15.9
R04実績	15.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	18.4



対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(達成)

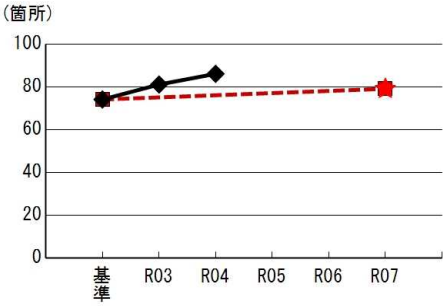
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　社会参加の促進

指標①	市内の社会参加の場（サロン・老人クラブ）の設定数（箇所） 高齢課			対基準値
指標の動き	後期基準値	74		（向上）
	R03実績	81		対前年度
	R04実績	86		（向上）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（達成）
	R07実績			
	R07目標値	79		

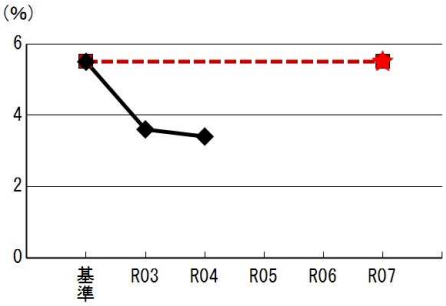


指標値の注釈

特記事項

基本事業2　介護予防サービスの充実

指標①	新規要支援・新規要介護認定者の割合（%） 高齢課			対基準値	対前年度	目標達成度
指標の動き	後期基準値	5.5		（向上）	（向上）	（達成）
	R03実績	3.6				
	R04実績	3.4				
	R05実績					
	R06実績					
	R07実績					
	R07目標値	5.5				



指標値の注釈

特記事項

基本事業3　介護サービスの適正利用

指標①	高齢者１人当たりの介護保険の給付額＜月額＞（円） 高齢課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	20865.0	（円） 25,000 20,000 15,000 10,000 5,000 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	（向上）	
	R03実績	19,459.2		対前年度	特記事項
	R04実績	19,608.0		（横ばい）	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（達成）	
	R07実績				
	R07目標値	22440.9			

政策　2　福祉の充実と安心の社会保障

施策　3　自立・支援・社会参加の障がい者（児）福祉

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

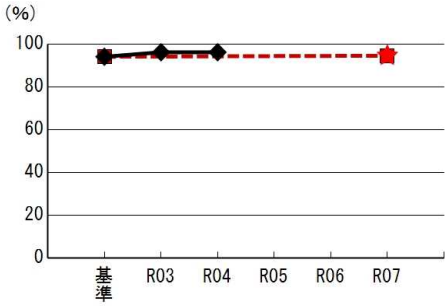
めざす姿
障がい者（児）が地域で安心して暮らしています。

指標①　在宅で生活している65歳未満の障がい者（児）の割合（%）

福祉課

指標の動き

後期基準値	94.0
R03実績	96.1
R04実績	96.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	94.5



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

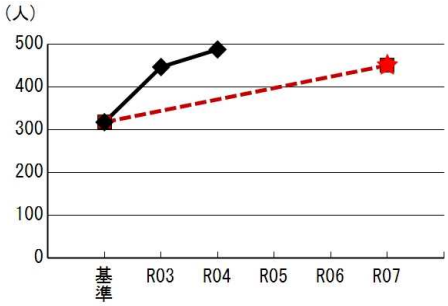
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　児童発達支援の充実

指標①	切れ目のない支援のために情報共有・支援を受けている児童数（人）		福祉課
指標の動き	後期基準値	317	
	R03実績	446	
	R04実績	487	
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	450	



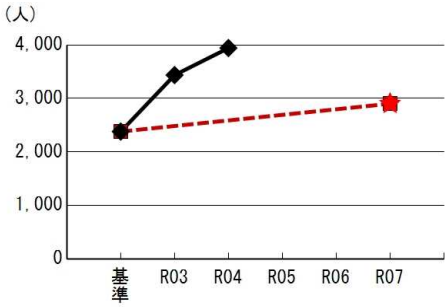
対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（達成）

指標値の注釈

特記事項

基本事業1　児童発達支援の充実

指標②	各種児童発達支援サービスの延べ利用者数（人）		福祉課
指標の動き	後期基準値	2,379	
	R03実績	3,436	
	R04実績	3,941	
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	2,900	



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（向上）	（達成）

指標値の注釈

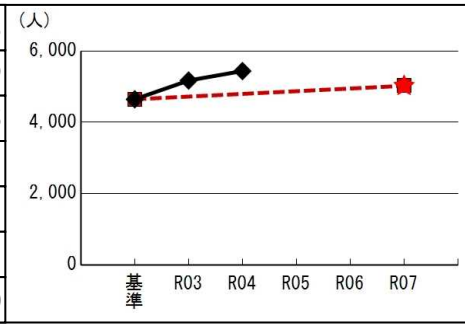
特記事項

基本事業2　自立した生活の支援

指標①　自立支援給付事業の延べ利用者数（人）

福祉課

指標の動き	
後期基準値	4,643
R03実績	5,169
R04実績	5,435
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	5,020



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（達成）

指標値の注釈

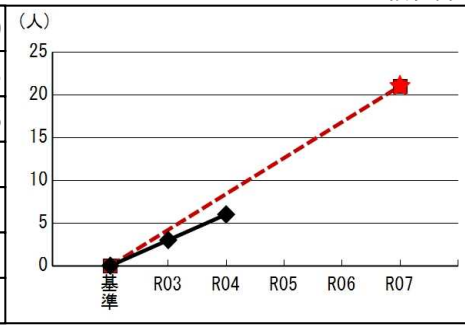
特記事項

基本事業2　自立した生活の支援

指標②　施設入所・入院から在宅生活への移行人数（令和３～７年度累計）（人）

福祉課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	3
R04実績	6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	21



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（横ばい）	（低）

指標値の注釈

計画策定時の基準値は6人

特記事項

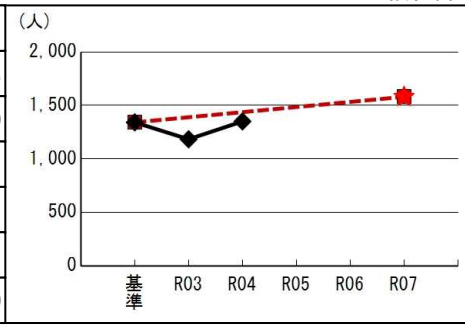
R4度は3名が病院から在宅に移行しました。さくら市第6期障がい福祉計画では「施設入所者の6.7ポイント以上を地域生活に移行する」を目標としていますが、今年度も達成できていません。背景には、それぞれの体調、受け入れ先の居住環境等に難しさがあると考えられます。

基本事業2　自立した生活の支援

指標③　就労（訓練含む）している障がい者数（人）

福祉課

指標の動き	
後期基準値	1,341
R03実績	1,183
R04実績	1,350
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1,580



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（高）

指標値の注釈

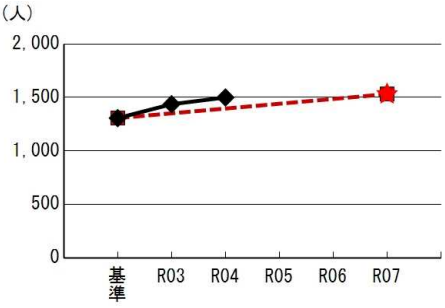
特記事項

基本事業3　地域生活の支援

指標①	地域生活支援事業の延べ利用者数（人） 福祉課			対基準値	対前年度	目標達成度
				（横ばい）	（横ばい）	（高）

指標の動き

後期基準値	1,306
R03実績	1,436
R04実績	1,499
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1,530

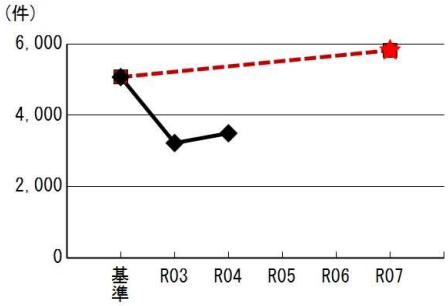


指標値の注釈

特記事項

基本事業4　相談体制の充実とサービスの適正利用

指標①	障がい者（児）に関する相談件数（件） 福祉課		対基準値
指標の動き	後期基準値	5,069	（低下）
	R03実績	3,219	対前年度
	R04実績	3,493	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（中）
	R07実績		
	R07目標値	5,820	

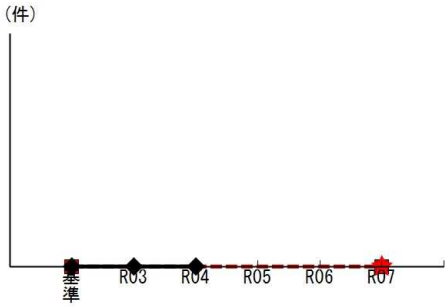


指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により相談を控える方が多く、相談件数は減少しています。

基本事業4　相談体制の充実とサービスの適正利用

指標②	区分認定審査会の結果への不服申立て件数（件） 福祉課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（横ばい）
	R03実績	0	対前年度
	R04実績	0	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（達成）
	R07実績		
	R07目標値	0	



指標値の注釈

特記事項

政策　2　福祉の充実と安心の社会保障

施策　4　健康・予防・医療体制の充実と健康づくり

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

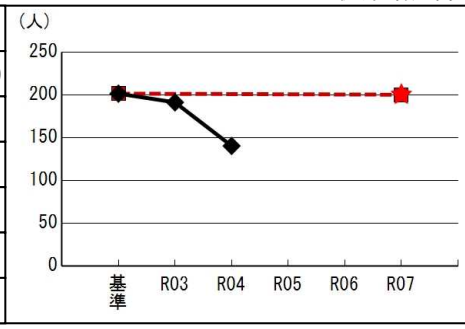
めざす姿
健康な心身で生活を送ることで、若くして亡くなる市民が減少します。

指標①　15 歳から64 歳までの死亡者数（人口10万人当たり）（人）

健康増進課

指標の動き

後期基準値	201.2
R03実績	191.0
R04実績	140.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	200.0



対基準値	☀（向上）
対前年度	☀（向上）
目標達成度	🏆（達成）

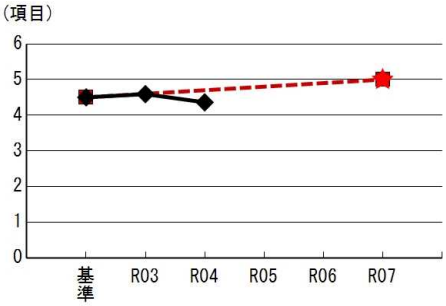
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　生活習慣の改善

指標①	健康に良い生活習慣の平均実践項目数（全9項目）（項目） 健康増進課		対基準値
指標の動き	後期基準値	4.5	（横ばい）
	R03実績	4.59	対前年度
	R04実績	4.36	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（中）
	R07実績		
	R07目標値	5.0	

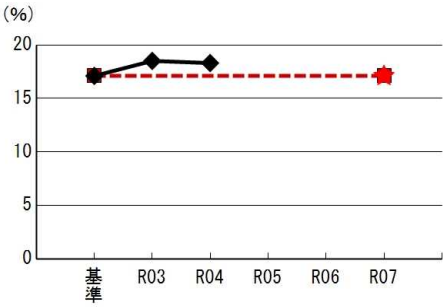


指標値の注釈

特記事項

基本事業1　生活習慣の改善

指標②	メタボリックシンドロームに該当する市民（国民健康保険被保険者）の割合（%） 市民課		対基準値
指標の動き	後期基準値	17.1	（横ばい）
	R03実績	18.5	対前年度
	R04実績	18.3	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（低）
	R07実績		
	R07目標値	17.1	



指標値の注釈

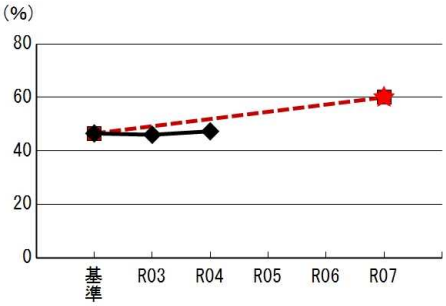
特記事項

基本事業2　病気の早期発見・早期治療の推進

指標①　市民（国民健康保険被保険者）の特定健康診査の受診率（%）

市民課

指標の動き	
後期基準値	46.5
R03実績	46.0
R04実績	47.3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	60.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（高）

指標値の注釈

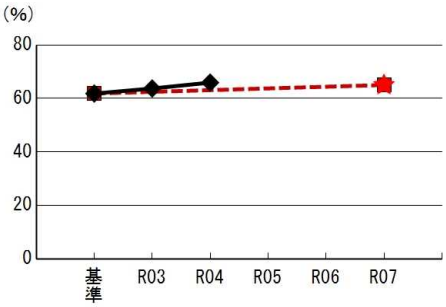
特記事項

基本事業2　病気の早期発見・早期治療の推進

指標②　毎年がん検診を受けている市民の割合（%）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	61.8
R03実績	63.7
R04実績	65.9
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	65.0



対基準値	（向上）
対前年度	（向上）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

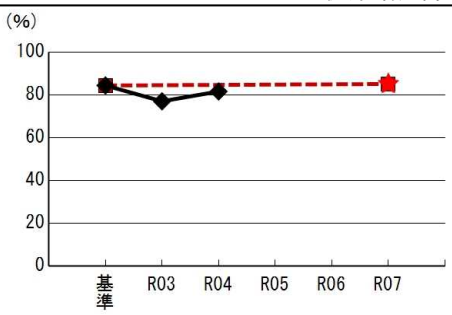
特記事項

基本事業2　病気の早期発見・早期治療の推進

指標③　がん健診により精密検査が必要とされた市民の精密検査受診率（%）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	84.3
R03実績	76.9
R04実績	81.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	85.0

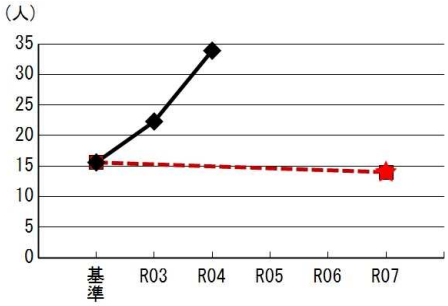


対基準値	（向上）
対前年度	（向上）
目標達成度	（中）

指標値の注釈

特記事項

基本事業3　こころの健康づくりの推進

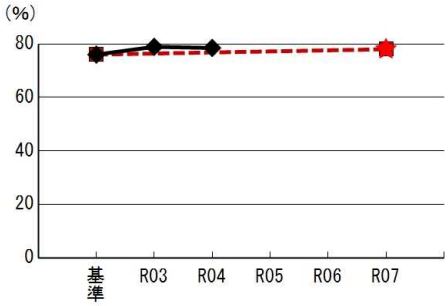
指標①	自殺死亡率（人） 健康増進課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	15.6		（低下）	
	R03実績	22.3		対前年度	特記事項
	R04実績	33.9		（低下）	コロナ禍により様々な問題が生じた結果と思われます。（令和3年度県統計確定値より算出）
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（中）	
	R07実績				
	R07目標値	14.0			

基本事業4　感染症予防対策の充実

指標①	市内の集団感染発生件数（件） 健康増進課			対基準値	指標値の注釈
				（低下）	
指標の動き	後期基準値	0.0	（件） 10 8 6 4 2 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	対前年度	特記事項
	R03実績	4		（低下）	新型コロナウイルスの変異により、集団生活を送る施設でのクラスターが相次いだためです。
	R04実績	9		目標達成度	
	R05実績			（低）	
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	0.0			

基本事業5　地域医療体制の整備

指標①	かかりつけ医がいる市民の割合（%） 健康増進課		対基準値
指標の動き	後期基準値	76.0	（向上）
	R03実績	78.9	対前年度
	R04実績	78.5	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（達成）
	R07実績		
	R07目標値	78.0	

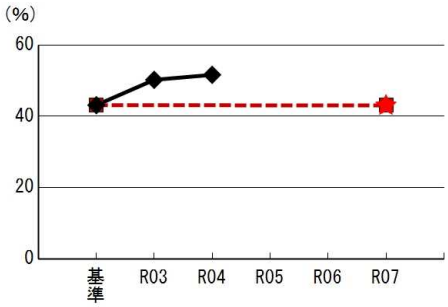


指標値の注釈

特記事項

基本事業5　地域医療体制の整備

指標②	市内で発生した患者が塩谷郡市内の病院に救急搬送されなかった割合（%） 健康増進課		対基準値
指標の動き	後期基準値	43.1	（低下）
	R03実績	50.2	対前年度
	R04実績	51.6	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（低）
	R07実績		
	R07目標値	43.0	



指標値の注釈

特記事項

救急患者の傷病や病態が、緊急性や専門性において、塩谷郡市内の病院で対応困難なケースであった可能性があると考えられます。
また、コロナ禍の影響により、病院側の受入れが制限されたことも要因と考えられます。

政策　2　福祉の充実と安心の社会保障

施策　5　安心で安全な子育て環境づくり

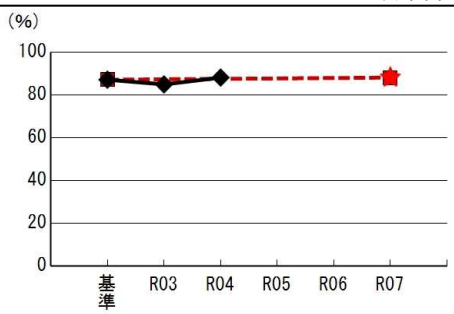
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
子育て支援サービスが充実し、市民が安心して子どもを産み、育てています。

指標①　子育て支援のサービス・環境が充実していると思う中学生以下の保護者の割合（%）

こども政策課

指標の動き	
後期基準値	87.0
R03実績	84.8
R04実績	88.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	88.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（向上）	（達成）

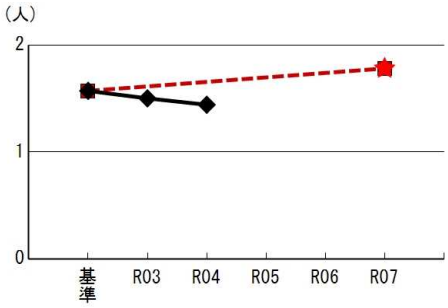
指標値の注釈

特記事項

指標②　合計特殊出生率（人）

こども政策課

指標の動き	
後期基準値	1.57
R03実績	1.50
R04実績	1.44
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1.78



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（低下）	（高）

指標値の注釈

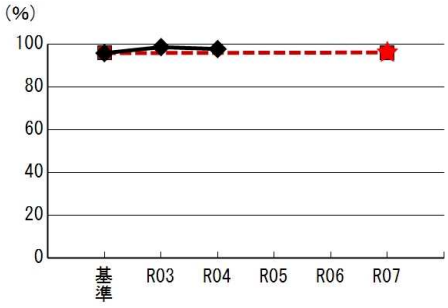
特記事項

コロナ及び物価高騰等が出生数減少に影響したと考えられます。

指標③　市内で子育てをしたいと思う乳幼児の保護者の割合（%）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	95.7
R03実績	98.5
R04実績	97.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	96.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（達成）

指標値の注釈

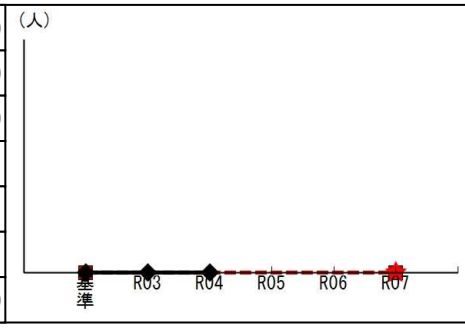
特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　幼児教育・保育サービスの充実

指標①	保育所・認定こども園・地域型保育事業所の待機児童数（4月1日現在）（人） こども政策課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（横ばい）	（横ばい）	（達成）

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	0
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



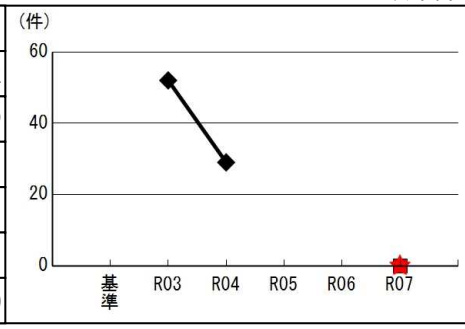
指標値の注釈

特記事項

基本事業1　幼児教育・保育サービスの充実

指標②	特別保育（一時保育・休日保育・病児保育・病後児保育）の希望に対応できなかった件数（件） こども政策課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（向上）	（向上）	（中）

指標の動き	
後期基準値	-
R03実績	52
R04実績	29
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0

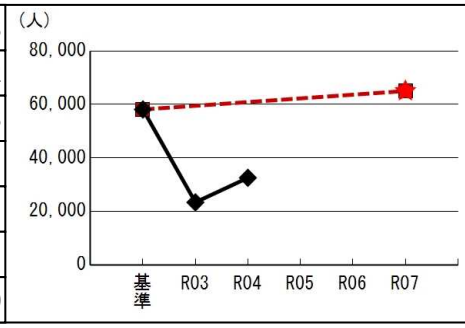


指標値の注釈

特記事項
一時保育の利用希望者に対し、受け入れ可能人数が多かったため向上したものと考えられます。

基本事業2　子どもの居場所づくり

指標①	児童センターの年間利用者数（人） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	58,088	（低下）
	R03実績	23,342	対前年度
	R04実績	32,518	（向上）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（中）
	R07実績		
	R07目標値	65,000	



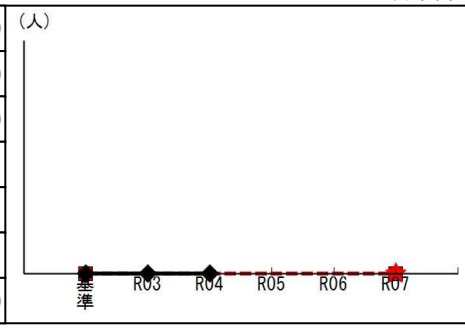
指標値の注釈

特記事項

コロナ禍により、施設やイベントの利用制限の対応を行ったためと考えられます。

基本事業2　子どもの居場所づくり

指標②	学童保育の待機児童数（3月31日現在）（人） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（横ばい）
	R03実績	0	対前年度
	R04実績	0	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（達成）
	R07実績		
	R07目標値	0	



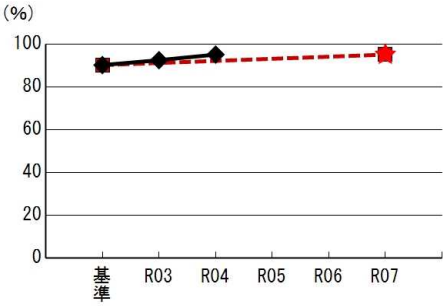
指標値の注釈

特記事項

基本事業3　子育て不安の解消

指標①	出産後の1月間に助産師、保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができた保護者の割合（%） 健康増進課	対基準値	（向上）
指標の動き		対前年度	（向上）
		目標達成度	（達成）

指標の動き	
後期基準値	90.1
R03実績	92.4
R04実績	95.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	95.0



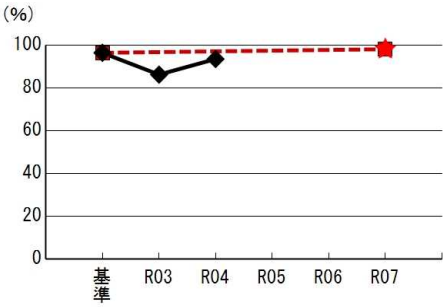
指標値の注釈

特記事項

基本事業3　子育て不安の解消

指標②	育児に関する悩みの相談相手、解決のための手段を調べる方法等がある幼児の保護者の割合（%） 健康増進課	対基準値	（低下）
指標の動き		対前年度	（向上）
		目標達成度	（高）

指標の動き	
後期基準値	96.3
R03実績	86.1
R04実績	93.4
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	98.0



指標値の注釈

特記事項

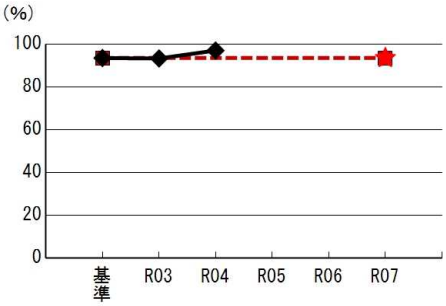
コロナ禍において、外出控え等により人と会う機会が減少したこと、小集団のグループ指導教室・子育てサロン等が個別指導へと代わり、同じ悩みを持つ母親同士の交流の機会が減少したことが要因と考えられます。

基本事業4　子どもの健やかな成長支援

指標①　発達過程を理解している幼児の保護者の割合（%）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	93.4
R03実績	93.2
R04実績	96.9
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	93.4



対基準値	(向上)
対前年度	(向上)
目標達成度	(達成)

指標値の注釈

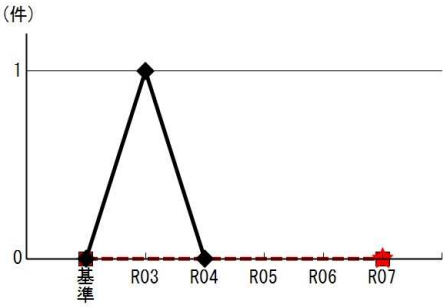
特記事項

基本事業4　子どもの健やかな成長支援

指標②　妊婦健診を受けないまま出産した件数（件）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	1
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



対基準値	(横ばい)
対前年度	(向上)
目標達成度	(達成)

指標値の注釈

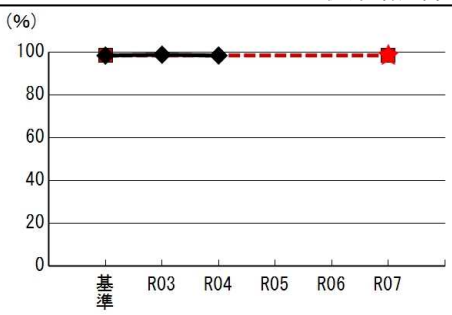
特記事項

基本事業4　子どもの健やかな成長支援

指標③　乳幼児健診の平均受診率（%）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	98.3
R03実績	98.7
R04実績	98.3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	98.3



対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(達成)

指標値の注釈

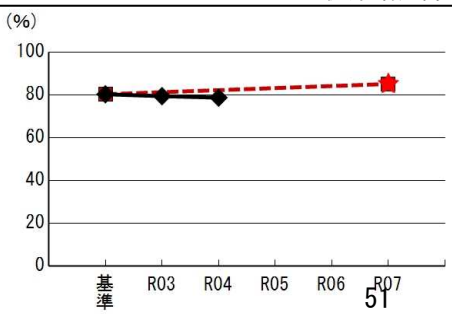
特記事項

基本事業4　子どもの健やかな成長支援

指標④　虫歯がない３歳児の割合（%）

健康増進課

指標の動き	
後期基準値	80.2
R03実績	79.3
R04実績	78.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	85.0



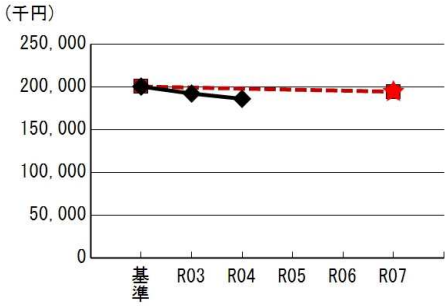
対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(高)

指標値の注釈

特記事項

基本事業5　子育てのための経済支援

指標①	市が児童医療費を助成した額（千円） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	200,111	（向上）
	R03実績	191,940	対前年度
	R04実績	185,796	（向上）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（達成）
	R07実績		
	R07目標値	194,120	



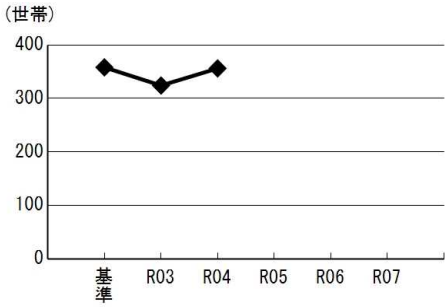
指標値の注釈

特記事項

疾病の早期発見早期治療によって健康が保持されるよう適正な受診について周知していきます。

基本事業5　子育てのための経済支援

指標②	経済的負担を軽減するためのサービスを受けているひとり親家庭の数（世帯） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	358	（---）
	R03実績	324	対前年度
	R04実績	356	（---）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（---）
	R07実績		
	R07目標値	-	



指標値の注釈

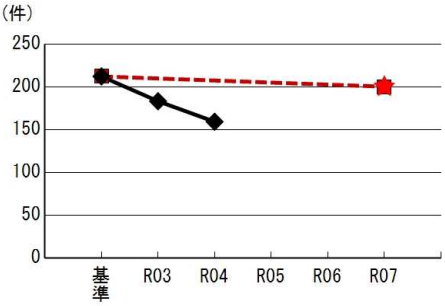
目標値を設定していない指標

特記事項

ひとり親医療費助成受給資格者数は、増減で成果を判断するものではなく、目標値が定められていません。ひとり親家庭が各種制度を理解していることが重要であるため、今後も制度の周知に努めていきます。

基本事業6　次世代育成のための家族形成の支援

指標①	年間婚姻数（件） 総合政策課		対基準値
			（低下）
指標の動き	後期基準値	212	対前年度
	R03実績	183	（低下）
	R04実績	159	目標達成度
	R05実績		（低）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	200	



指標値の注釈

特記事項
前年値と比較して24件減少しています。 コロナ禍による出会いの場の喪失や非正規雇用者の失業等が原因と考えられます。

政策　2　福祉の充実と安心の社会保障

施策　6　生活を支援する社会保障と社会福祉

■施策の目的・めざす姿と成果状況

めざす姿
社会保障を適正に利用することで、市民が安心して生活しています。

指標①				対基準値
指標の動き	後期基準値			(---)
	R03実績			対前年度
	R04実績			(---)
	R05実績			目標達成度
	R06実績			(---)
	R07実績			
	R07目標値			

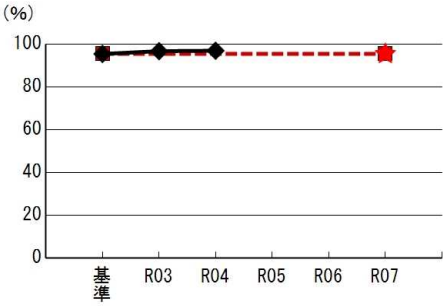
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　医療保険制度の健全運営

指標①	国民健康保険税収納率（%）		対基準値
	市民課		（横ばい）
指標の動き	後期基準値	95.3	対前年度
	R03実績	96.6	（横ばい）
	R04実績	96.8	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	95.3	

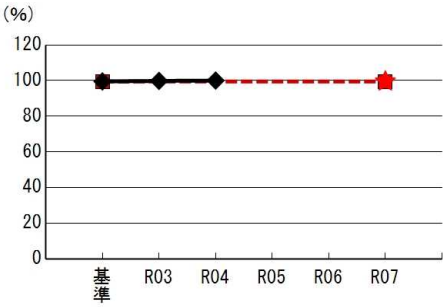


指標値の注釈

特記事項

基本事業1　医療保険制度の健全運営

指標②	後期高齢者保険料収納率（%）		対基準値
	市民課		（横ばい）
指標の動き	後期基準値	99.5	対前年度
	R03実績	99.8	（横ばい）
	R04実績	100.0	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	99.5	

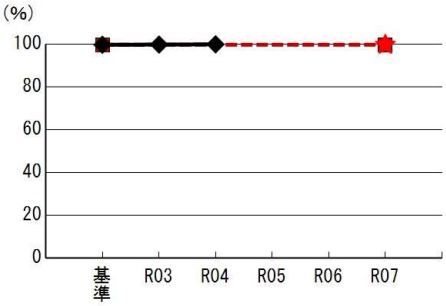


指標値の注釈

特記事項

基本事業2　介護保険制度の健全運営

指標①	介護保険料収納率（%）		対基準値
		高齢課	（横ばい）
指標の動き	後期基準値	99.6	対前年度
	R03実績	99.7	（横ばい）
	R04実績	99.8	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	99.6	

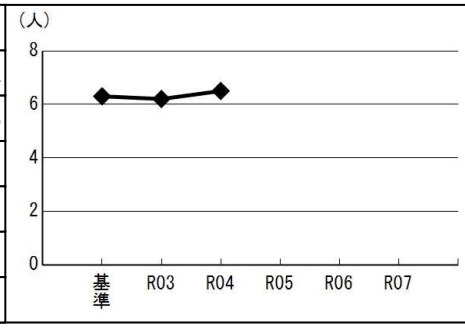


指標値の注釈

特記事項

基本事業3　生活保護世帯の自立支援

指標①	市民1,000人当たりの生活保護者数（人）		対基準値
	福祉課		(---)
指標の動き	後期基準値	6.3	対前年度
	R03実績	6.2	(---)
	R04実績	6.5	目標達成度
	R05実績		(---)
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	-	



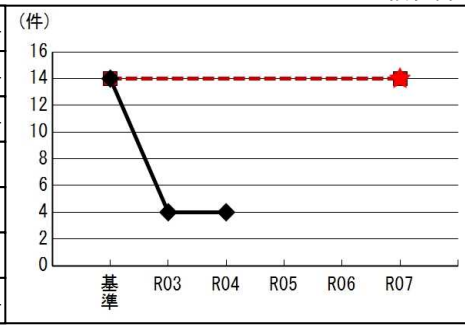
指標値の注釈

目標値を設定していない指標

特記事項

基本事業3　生活保護世帯の自立支援

指標②	自立による生活保護廃止件数（件）		対基準値
	福祉課		(低下)
指標の動き	後期基準値	14	対前年度
	R03実績	4	(横ばい)
	R04実績	4	目標達成度
	R05実績		(低)
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	14	



指標値の注釈

特記事項

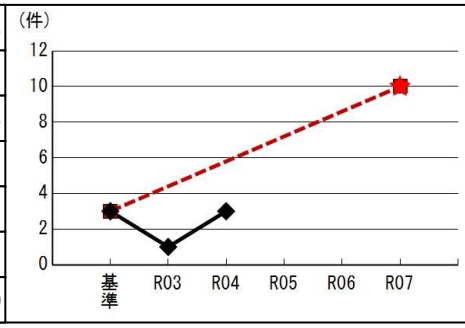
R4年度における経済的な自立による生活保護廃止件数は4件にとどまりました。
年金等の他法他施策の活用の支援に加え、引き続き対象者の特性に応じたきめ細やかな就労支援を継続していく必要があります。

基本事業4　生活困窮者の支援

指標①　支援により生活困窮状態が改善された件数（件）

福祉課

指標の動き	
後期基準値	3
R03実績	1
R04実績	3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	10



対基準値	（横ばい）
対前年度	（向上）
目標達成度	（低）

指標値の注釈

特記事項

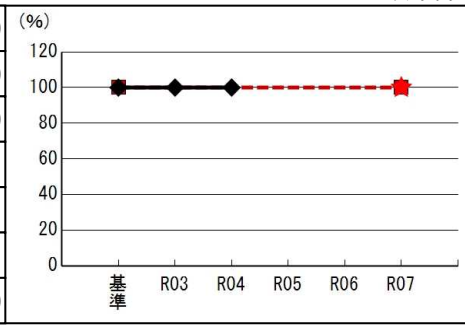
R3年度はさくら市社会福祉協議会への業務委託による事業実施の4年目でしたが、令和3年度に比べて達成度は向上したものの、目標の達成には至りませんでした。引き続き、業務委託先への適切な指示、助言等を通じ、支援の充実を図っていく必要があります。

基本事業4　生活困窮者の支援

指標②　生活困窮世帯学習支援事業の利用者のうち希望した進路に進学・就職できた生徒数（%）

こども政策課

指標の動き	
後期基準値	100
R03実績	100
R04実績	100
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	100

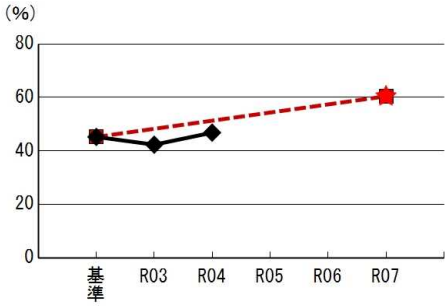


対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

特記事項

基本事業5　安全で快適な公営住宅の供給

指標①	長寿命化を実施した公営住宅戸数の割合（%） 建設課			対基準値	（向上）
指標の動き	後期基準値	45.2		対前年度	（向上）
	R03実績	42.3		目標達成度	（高）
	R04実績	46.8			
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	60.4			

指標値の注釈

特記事項

政策　3　文化薫る心豊かな人材の育成

施策　1　健やかに人を育み生涯にわたる学習活動の推進

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

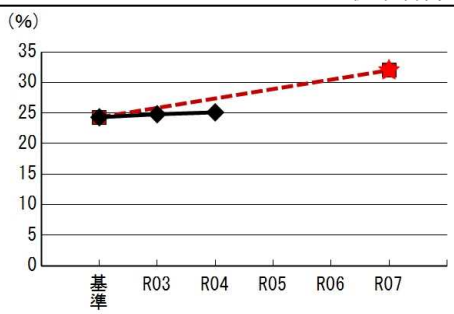
めざす姿
生涯にわたる学びの機会とその成果を生かす場があり、豊かな心を持ち、生きがいに満ちた市民が増加しています。

指標①　自主的な生涯学習活動に参加している市民の割合（%）

生涯学習課

指標の動き

後期基準値	24.3
R03実績	24.8
R04実績	25.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	32.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（高）

指標値の注釈

特記事項

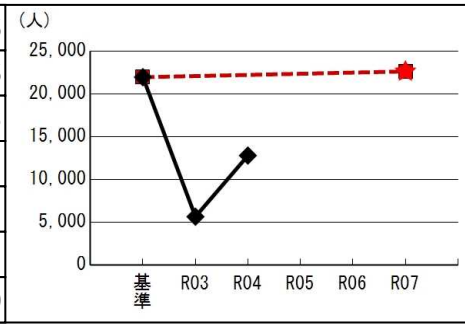
■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　学ぶ機会の充実

指標①	生涯学習講座・イベントの参加者数（人） 生涯学習課	対基準値
		（低下）
		対前年度
		（向上）
		目標達成度
		（中）

指標の動き

後期基準値	21,926
R03実績	5,616
R04実績	12,763
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	22,600



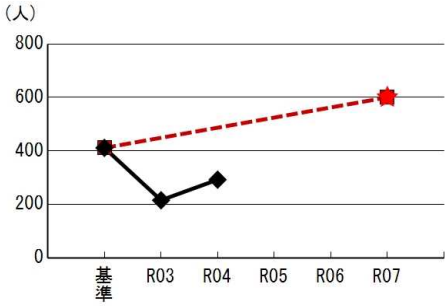
指標値の注釈

特記事項

コロナ禍により、規模の縮小や人数制限を行って実施をしていたことが要因と考えられます。

基本事業2　青少年の健全育成

指標①	青少年育成事業における体験活動への児童・生徒の延べ参加者数（人） 生涯学習課			対基準値	対前年度	目標達成度
指標の動き	後期基準値	411		（低下）	（向上）	（中）
	R03実績	215				
	R04実績	292				
	R05実績					
	R06実績					
	R07実績					
	R07目標値	600				

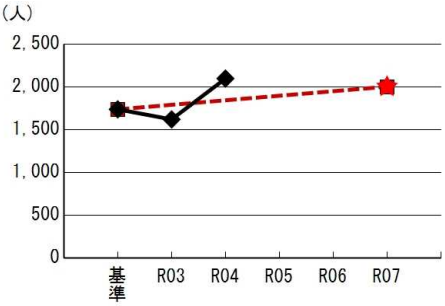


指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により、規模の縮小や人数制限を行って実施をしていたことが要因と考えられます。

基本事業3　家庭教育支援の充実

指標①	家庭教育支援に関する講座や学級、研修会等の延べ参加者数（人） 生涯学習課			対基準値	対前年度	目標達成度
				（向上）	（向上）	（達成）
指標の動き	後期基準値	1,735				
	R03実績	1,617				
	R04実績	2,095				
	R05実績					
	R06実績					
	R07実績					
	R07目標値	2,000				



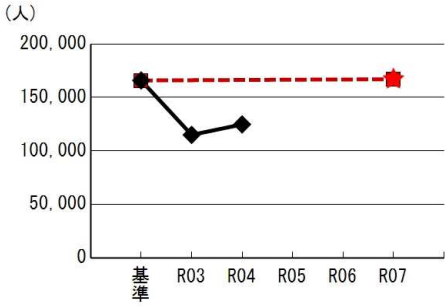
指標値の注釈

特記事項

基本事業4　読書活動の推進

指標①	図書館の利用者数（人） 生涯学習課			対基準値	対前年度	目標達成度
				（低下）	（向上）	（高）

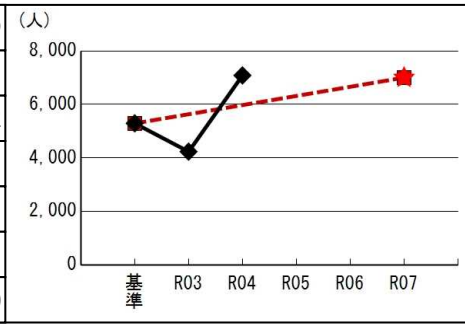
指標の動き		
後期基準値	165,827	
R03実績	114,901	
R04実績	124,684	
R05実績		
R06実績		
R07実績		
R07目標値	167,000	



指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により、利用者が感染予防のため来館を控えたこと、またイベント等の中止や規模の縮小及び人数制限による実施等が要因と考えられます。

基本事業5　課外「さくらスクール」による学びの推進

指標①	課外「さくらスクール」の延べ参加者数（人） 生涯学習課			対基準値	指標値の注釈
				（向上）	
指標の動き	後期基準値	5,289		対前年度	特記事項
	R03実績	4,231		（向上）	
	R04実績	7,082		目標達成度	
	R05実績			（達成）	
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	7,000			

政策　3　文化薫る心豊かな人材の育成

施策　2　芸術・文化・歴史があふれる市民文化の継承

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

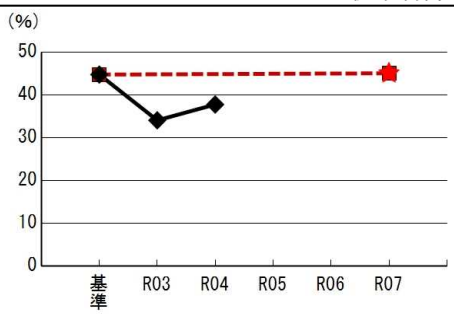
めざす姿
市民が、地域の芸術・文化・歴史に触れることにより、さくら市での暮らしを楽しんでいます。

指標①　芸術・文化・歴史に関する事業に参加している市民の割合（%）

生涯学習課

指標の動き

後期基準値	44.7
R03実績	34
R04実績	37.7
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	45.0



対基準値	（低下）
対前年度	（向上）
目標達成度	（高）

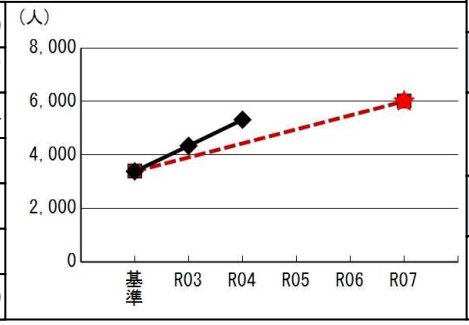
指標値の注釈

特記事項

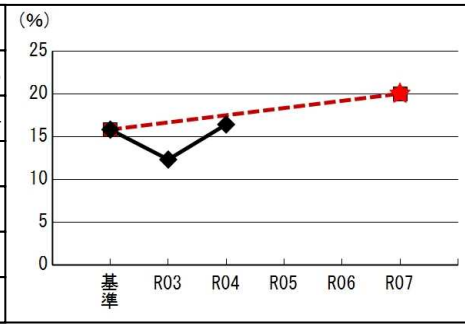
コロナ禍の影響でイベント等が縮小・中止となっていたことが要因と思われます。

■基本事業の成果状況と評価

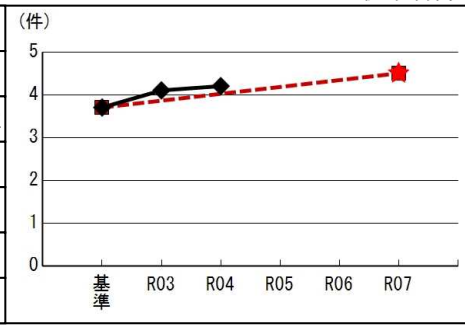
基本事業1　芸術文化活動の推進

指標①	文化振興事業の参加者数（人） 生涯学習課			対基準値	指標値の注釈
				☀（向上）	
指標の動き	後期基準値	3,380		対前年度	特記事項
	R03実績	4,337		☀（向上）	
	R04実績	5,314		目標達成度	
	R05実績			▮▮▮（高）	
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	6,000			

基本事業2　歴史的文化的資源の保存・継承・利活用

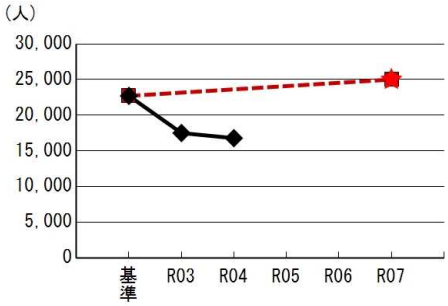
指標①	市内の文化財に親しんだ市民の割合（%） 生涯学習課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	15.8		（横ばい）	
	R03実績	12.3		対前年度	特記事項
	R04実績	16.4		（向上）	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（高）	
	R07実績				
	R07目標値	20.0			

基本事業2　歴史的文化的資源の保存・継承・利活用

指標②	市民が認知する市内の主要な文化財等の数（全10件）（件） 生涯学習課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	3.7		（横ばい）	
	R03実績	4.1		対前年度	特記事項
	R04実績	4.2		（横ばい）	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（高）	
	R07実績				
	R07目標値	4.5			

基本事業3　ミュージアムの充実

指標①	ミュージアムの来館者数（人）	生涯学習課
指標の動き	後期基準値	22,706
	R03実績	17,495
	R04実績	16,775
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	25,000



対基準値	（低下）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（高）

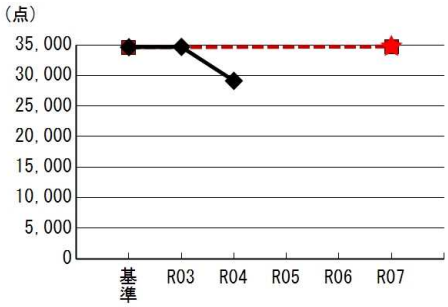
指標値の注釈

特記事項

北側広場改修工事により４ヶ月間休館した影響が考えられます。

基本事業3　ミュージアムの充実

指標②	ミュージアムの収蔵資料数（点）	生涯学習課
指標の動き	後期基準値	34,624
	R03実績	34,671
	R04実績	29,119
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	34,734



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（高）

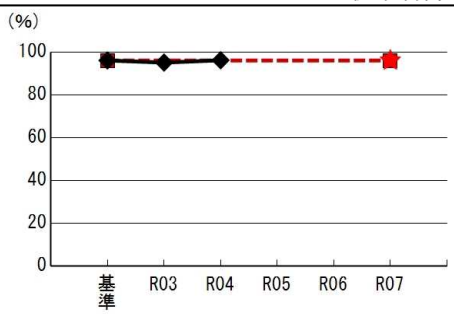
指標値の注釈

特記事項

令和3年度の施策・基本事業評価での課題に基づき、収蔵資料の調査・整理を行った結果、類似資料の一括管理化や、寄託資料の一部返却のため資料点数が減少しました。

基本事業3　ミュージアムの充実

指標③	ミュージアムの企画展観覧者の満足度（%）	生涯学習課
指標の動き	後期基準値	96.0
	R03実績	95.0
	R04実績	96.1
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	96.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

特記事項

政策　3　文化薫る心豊かな人材の育成

施策　3　確かな学力と健やかな心や体を育む学校教育

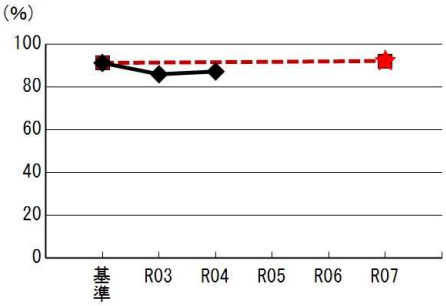
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
児童・生徒が学校で楽しく学びながら県内トップクラスの気力・体力・学力を身につけます。

指標①　学校に行くのが楽しいと思っている児童の割合（%）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	91.1
R03実績	85.8
R04実績	87.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	92.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（横ばい）	（低）

指標値の注釈

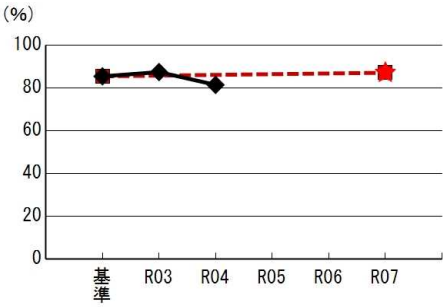
特記事項

今回の実績値は、全国平均より+1.7ポイントで高い水準を維持していますが、基準値からはまだ4.0ポイント減少しています。
昨年度よりもポイントが増加しておりますが、引き続きコロナ禍により学校生活以外にも様々な制限を受けていることが要因と思われます。

指標②　学校に行くのが楽しいと思っている生徒の割合（%）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	85.3
R03実績	87.3
R04実績	81.3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	87.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（低下）	（低）

指標値の注釈

特記事項

今回の実績値は、全国平均より-1.6ポイントで、基準値からも4.0ポイント減少しています。
中学生の回答のため、学年の特徴なども影響されますが、コロナ禍により学校生活以外にも様々な制限を受けていることが要因と思われます。

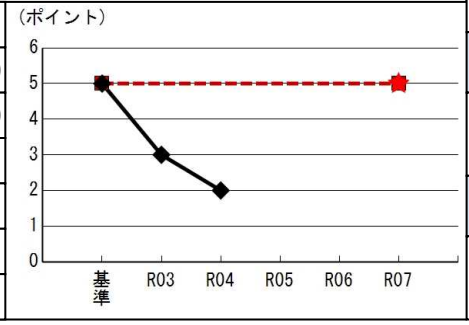
■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　確かな学力の育成

指標①　小学６年生の国語の全国学力・学習状況調査における県平均正答率との差（ポイント）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	5.0
R03実績	3.0
R04実績	2.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	5.0



対基準値	（低下）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（低）

指標値の注釈

学力調査における県平均正答率との差

特記事項

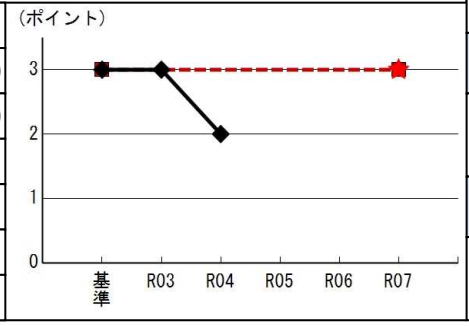
基準値から3ポイント低下しましたが、全国平均正答率よりも高い水準にあります。
各年度の児童の成績に多少の波があるためですが、ここ数年、本市の児童は学力が向上しています。

基本事業1　確かな学力の育成

指標②　小学６年生の算数の全国学力・学習状況調査における県平均正答率との差（ポイント）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	3.0
R03実績	3.0
R04実績	2.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	3.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（中）

指標値の注釈

学力調査における県平均正答率との差

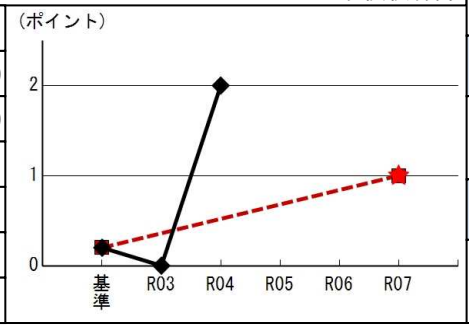
特記事項

基本事業1　確かな学力の育成

指標③　中学３年生の国語の全国学力・学習状況調査における県平均正答率との差（ポイント）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	0.2
R03実績	0
R04実績	2.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1.0



対基準値	（向上）
対前年度	（向上）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

学力調査における県平均正答率との差

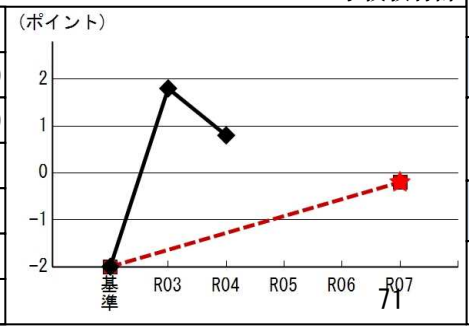
特記事項

基本事業1　確かな学力の育成

指標④　中学３年生の数学の全国学力・学習状況調査における県平均正答率との差（ポイント）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	-1.8
R03実績	2.0
R04実績	1.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0.0



対基準値	（向上）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

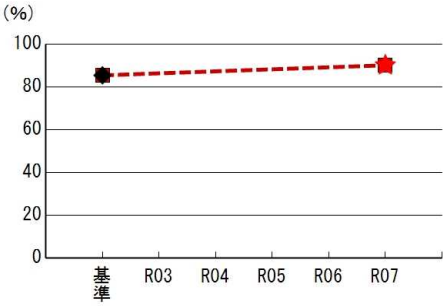
指標値の注釈

学力調査における県平均正答率との差

特記事項

基本事業2　ＩＣＴ教育の実践

指標①	授業でもっとICTを活用したいと思う児童の割合（%）		対基準値
	学校教育課		（比較不可）
指標の動き	後期基準値	85.3	対前年度
	R03実績	-	（比較不可）
	R04実績		目標達成度
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	90.0	（---）



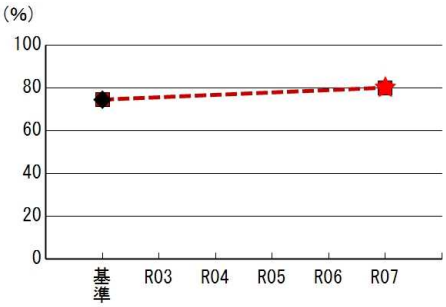
指標値の注釈

特記事項

全国学力・学習状況調査でこの質問項目が廃止され、指標が取得できなくなりました。

基本事業2　ＩＣＴ教育の実践

指標②	授業でもっとICTを活用したいと思う生徒の割合（%）		対基準値
	学校教育課		（比較不可）
指標の動き	後期基準値	74.4	対前年度
	R03実績	-	（比較不可）
	R04実績		目標達成度
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	80.0	（---）



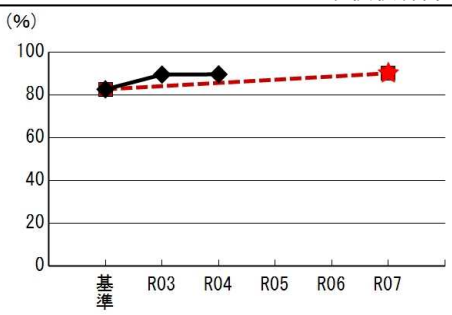
指標値の注釈

特記事項

全国学力・学習状況調査でこの質問項目が廃止され、指標が取得できなくなりました。

基本事業2　ＩＣＴ教育の実践

指標③	ICTを活用して児童・生徒を指導する能力が備わっている教師の割合（%）		対基準値
	学校教育課		（向上）
指標の動き	後期基準値	82.5	対前年度
	R03実績	89.4	（横ばい）
	R04実績	89.5	目標達成度
	R05実績		
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	90.0	（高）



指標値の注釈

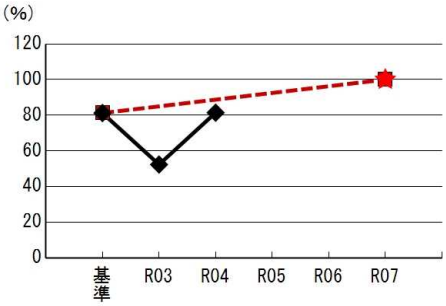
特記事項

基本事業3　豊かな心の育成

指標①　小学校でいじめが解消した割合（%）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	81.2
R03実績	52.3
R04実績	81.4
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	100



対基準値	(横ばい)
対前年度	(向上)
目標達成度	(低)

指標値の注釈

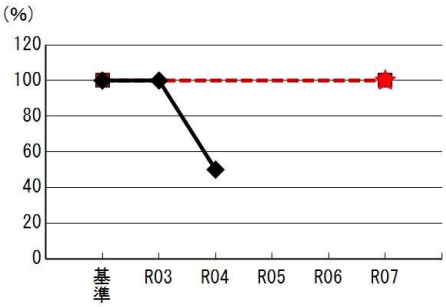
特記事項

基本事業3　豊かな心の育成

指標②　中学校でいじめが解消した割合（%）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	100
R03実績	100
R04実績	50
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	100



対基準値	(低下)
対前年度	(低下)
目標達成度	(低)

指標値の注釈

特記事項

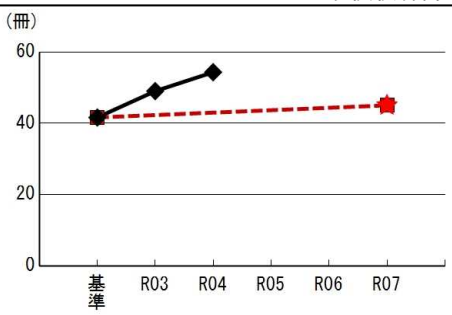
基準値より、50ポイント低下しました。
いじめの件数自体は少数でありますが、年度の途中で発生した事案に関し、基準日時点で解消に至っていなかったためです。

基本事業3　豊かな心の育成

指標③　小学校の学校図書室の児童１人当たりの年間貸出冊数（冊）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	41.6
R03実績	49.0
R04実績	54.3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	45.0



対基準値	(向上)
対前年度	(向上)
目標達成度	(達成)

指標値の注釈

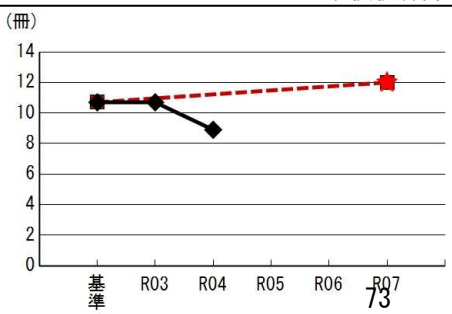
特記事項

基本事業3　豊かな心の育成

指標④　中学校の学校図書室の生徒１人当たりの年間貸出冊数（冊）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	10.7
R03実績	10.7
R04実績	8.9
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	12.0



対基準値	(低下)
対前年度	(低下)
目標達成度	(低)

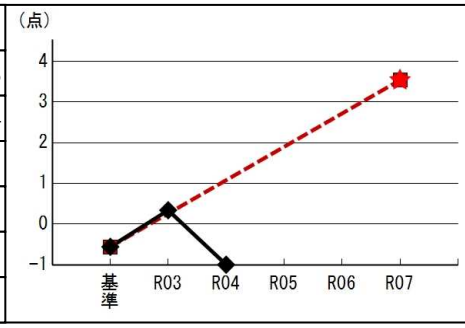
指標値の注釈

特記事項

小学生が目標を達成しているのに対し、中学生は基準値よりも1.8ポイント減少しています。
図書の啓発を進めるとともに、中学生が読みたい本が揃っているのかなどのニーズの確認をしていきます。

基本事業4　健やかな体の育成

指標①	小学５年生の体力・運動能力調査の全国平均点との差（点） 学校教育課		対基準値
指標の動き	後期基準値	-0.1	（横ばい）
	R03実績	0.8	対前年度
	R04実績	-0.54	（低下）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（低）
	R07実績		
	R07目標値	4.0	



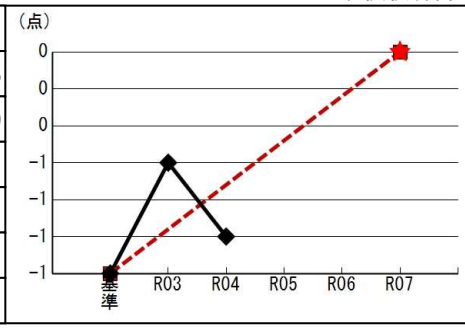
指標値の注釈

特記事項

男子は全国、県平均とも下回っています。
女子は全国を上回ったものの、県平均を下回っています。

基本事業4　健やかな体の育成

指標②	中学２年生の体力・運動能力調査の全国平均点との差（点） 学校教育課		対基準値
指標の動き	後期基準値	-1.2	（横ばい）
	R03実績	-0.6	対前年度
	R04実績	-1.0	（低下）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（中）
	R07実績		
	R07目標値	0.0	



指標値の注釈

特記事項

基本事業5　特別支援教育の充実

指標①	特別支援教室担当非常勤講師1人当たりの特別支援教室在籍児童・生徒数（人） 学校教育課			対基準値
指標の動き	後期基準値	7.1	（人） 10 8 6 4 2 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	（低下）
	R03実績	8.5		対前年度
	R04実績	9.2		（横ばい）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（低）
	R07実績			
	R07目標値	6.0		

指標値の注釈

特記事項

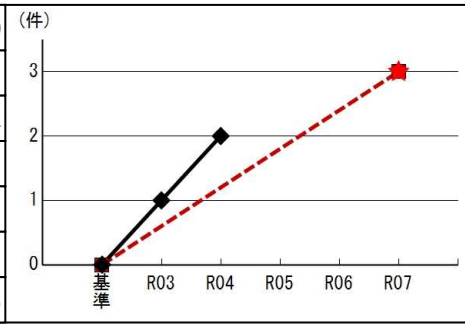
基準値と比較して2.1ポイント悪化しました。
児童生徒の特性に応じた学びの場として特別支援教育を選択する家庭が増えています。
更には、通常学級でも配慮が必要な児童生徒も増えている中で、特別支援学級のための非常勤講師等の増員は人件費抑制が望まれる財政状況の中で難しいためです。

基本事業6　安全・安心な教育環境の実現

指標①　小中学校の校舎･施設の長寿命化改修件数（件）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	1
R04実績	2
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	3



対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（向上）	（中）

指標値の注釈

特記事項

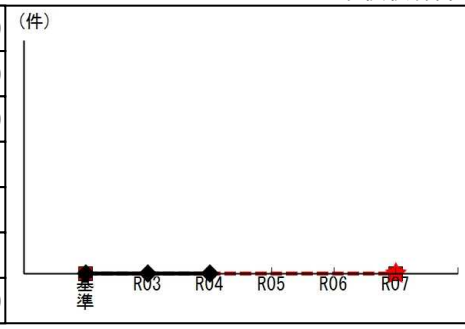
熟田小学校長寿命化改良工事（校舎・体育館）

基本事業6　安全・安心な教育環境の実現

指標②　施設維持管理上の不備による教育支障件数（件）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	0
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（達成）

指標値の注釈

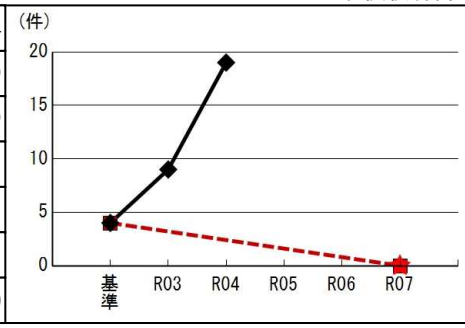
特記事項

基本事業6　安全・安心な教育環境の実現

指標③　児童・生徒が登下校時に巻き込まれた事件･事故件数（件）

学校教育課

指標の動き	
後期基準値	4
R03実績	9
R04実績	19
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（低下）	（低）

指標値の注釈

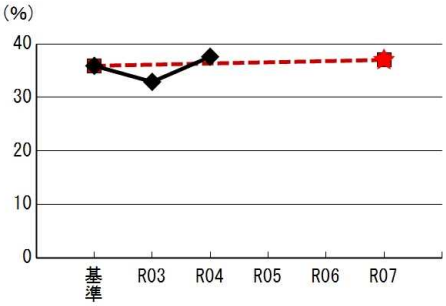
特記事項

基準値より15件、昨年よりも10件増えております。
登下校の際に発生する接触事故が目立ち、特に年度当初の新入生が多い傾向にあります。
引き続き交通安全教育に取り組んでいきます。

基本事業7　英語教育の充実

指標①	CEFRのA1レベル相当又はそれ以上の英語力を有する中学３年生の割合（%） 学校教育課	対基準値
		（向上）
		対前年度
		（向上）
		目標達成度
		（達成）

指標の動き	
後期基準値	35.9
R03実績	32.9
R04実績	37.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	37.0



指標値の注釈

特記事項

政策　3　文化薫る心豊かな人材の育成

施策　4　充実した生涯スポーツ社会の実現

■施策の目的・めざす姿と成果状況

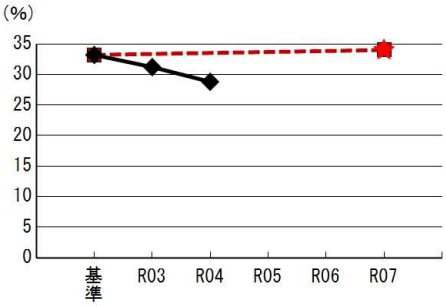
めざす姿
市民が定期的にスポーツや体を動かすレクリエーションを楽しんでいます。

指標①　週1回以上スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合（%）

スポーツ振興課

指標の動き

後期基準値	33.2
R03実績	31.2
R04実績	28.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	34.0



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（低）

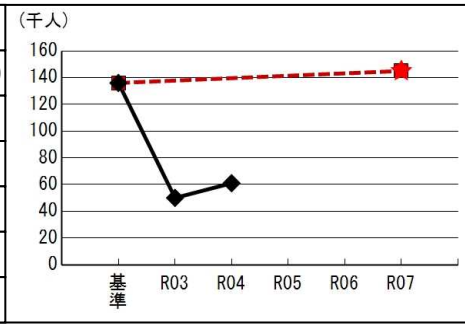
指標値の注釈

特記事項

コロナ禍の影響もあり、スポーツ・レクリエーション活動の機会の減少や、スポーツ習慣が減退しているためです。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　生涯スポーツ活動の充実

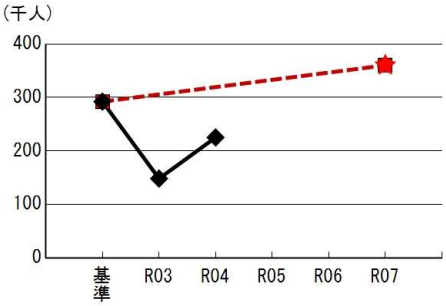
指標①	各種スポーツ教室・大会の延べ参加者数（千人） スポーツ振興課			対基準値
指標の動き	後期基準値	136.0		（低下）
	R03実績	50		対前年度
	R04実績	61		（向上）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（低）
	R07実績			
	R07目標値	145.0		

指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により中止となった各教室や大会があるためです。

基本事業2　スポーツ施設の整備

指標①	市内の体育施設の年間延べ利用者数（千人） スポーツ振興課		対基準値
指標の動き	後期基準値	292.0	（低下）
	R03実績	148	対前年度
	R04実績	225	（向上）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		（低）
	R07目標値	360.0	

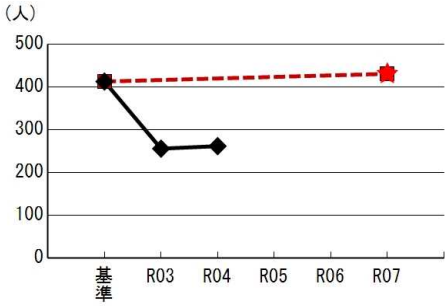


指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により利用者数が減少したためです。

基本事業3　スポーツ団体・指導者の育成

指標①	スポーツ団体、教室等の指導者数（人）			対基準値
			スポーツ振興課	（低下）
指標の動き	後期基準値	412		対前年度
	R03実績	255		（向上）
	R04実績	261		目標達成度
	R05実績			（低）
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	430		



指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により、活動中止となった団体や教室等が多く、指導者数が減少しているためです。

政策　3　文化薫る心豊かな人材の育成

施策　5　市民一人ひとりの人権尊重

■施策の目的・めざす姿と成果状況

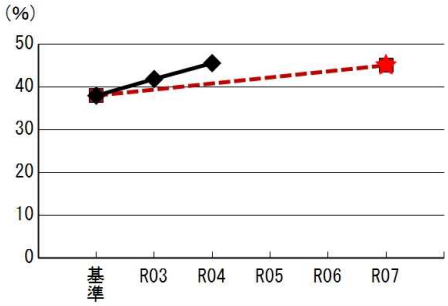
めざす姿
市民一人ひとりの人権が尊重されています。

指標①　人権が侵害されたと感じた市民のうち、そのことを誰かに相談できた市民の割合（%）

福祉課

指標の動き

後期基準値	37.9
R03実績	41.8
R04実績	45.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	45.0



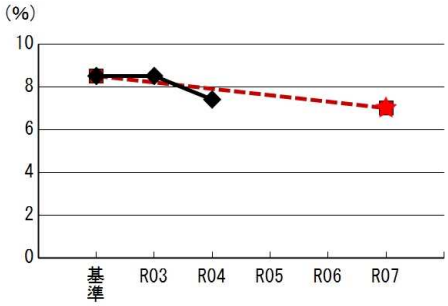
対基準値	☀（向上）
対前年度	☀（向上）
目標達成度	🏆（達成）

指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　人権尊重意識の啓発

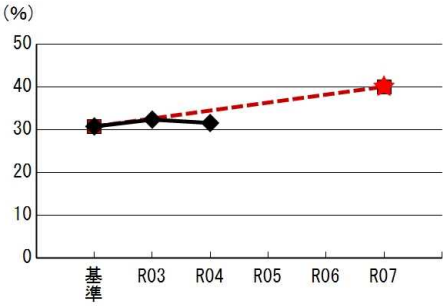
指標①	他人の人権を侵害する言動をとってしまったと思う市民の割合（%） 福祉課			対基準値
				（横ばい）
指標の動き	後期基準値	8.5		対前年度
	R03実績	8.5		（横ばい）
	R04実績	7.4		目標達成度
	R05実績			（高）
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	7.0		

指標値の注釈

特記事項

基本事業2　男女共同参画社会の推進と多様性の理解

指標①	委員会等における女性委員の割合（%）	総合政策課
指標の動き	後期基準値	30.7
	R03実績	32.3
	R04実績	31.5
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	40.0



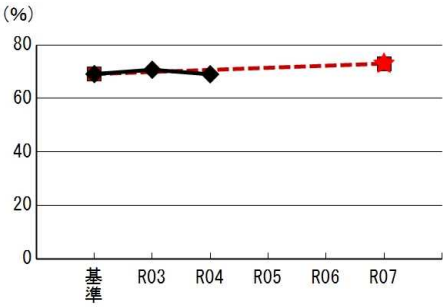
対基準値	対前年度	目標達成度
(横ばい)	(横ばい)	(高)

指標値の注釈

特記事項

基本事業2　男女共同参画社会の推進と多様性の理解

指標②	家庭において、男女が平等だと思う市民の割合（%）	総合政策課
指標の動き	後期基準値	69.1
	R03実績	70.7
	R04実績	69.0
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	73.0



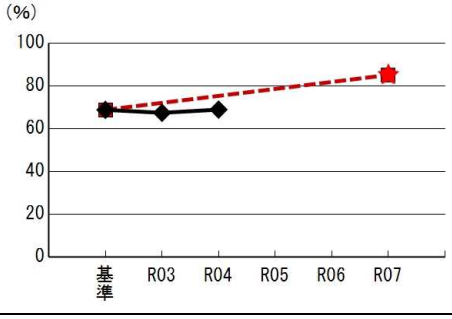
対基準値	対前年度	目標達成度
(横ばい)	(横ばい)	(中)

指標値の注釈

特記事項

基本事業2　男女共同参画社会の推進と多様性の理解

指標③	LGBT等の性の多様性を理解している市民の割合（%）	総合政策課
指標の動き	後期基準値	68.7
	R03実績	67.3
	R04実績	68.8
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	85.0



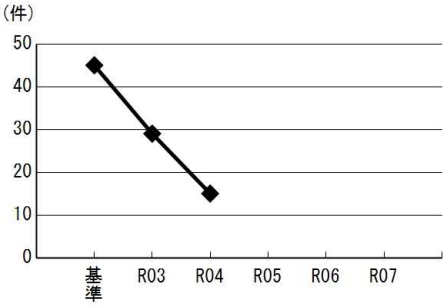
対基準値	対前年度	目標達成度
(横ばい)	(横ばい)	(中)

指標値の注釈

特記事項

基本事業3　子どもの人権尊重

指標①	子ども、家庭等に関する相談のうち終結した件数（件） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	45	(---)
	R03実績	29	対前年度
	R04実績	15	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	-	



指標値の注釈

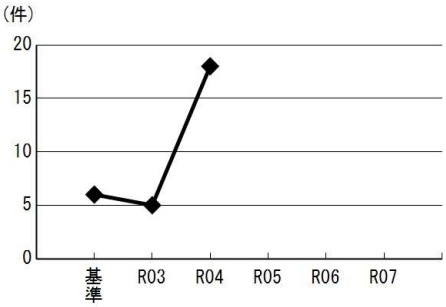
目標値を設定していない指標

特記事項

この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

基本事業3　子どもの人権尊重

指標②	児童虐待の一時保護・措置件数（件） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	6	(---)
	R03実績	5	対前年度
	R04実績	18	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	-	



指標値の注釈

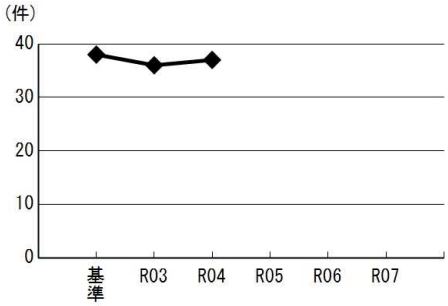
目標値を設定していない指標

特記事項

この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

基本事業4　配偶者間の人権尊重

指標①	配偶者の人権確保に関するケース管理数（件） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	38	(---)
	R03実績	36	対前年度
	R04実績	37	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	-	



指標値の注釈

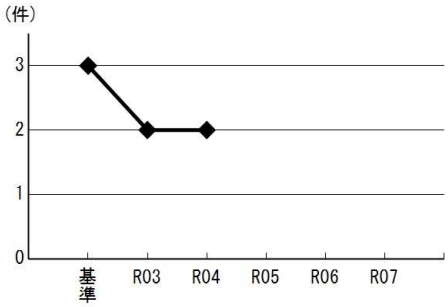
目標値を設定していない指標

特記事項

この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

基本事業4　配偶者間の人権尊重

指標②	配偶者からの暴力に関する相談者の一時保護・措置件数（件） こども政策課		対基準値
指標の動き	後期基準値	3	(---)
	R03実績	2	対前年度
	R04実績	2	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	-	



指標値の注釈

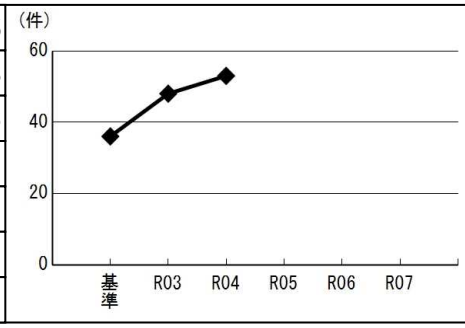
目標値を設定していない指標

特記事項

この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

基本事業5　高齢者の人権尊重

指標①	高齢者の人権確保に関するケース管理数（件） 高齢課		対基準値
指標の動き	後期基準値	36	(---)
	R03実績	48	対前年度
	R04実績	53	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	-	

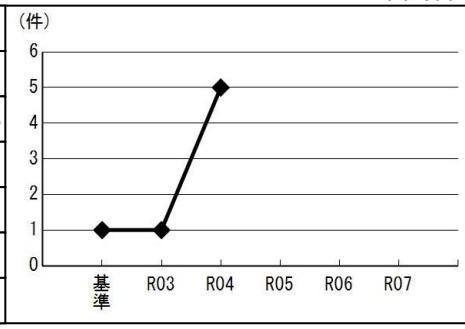


指標値の注釈
目標値を設定していない指標

特記事項
この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

基本事業5　高齢者の人権尊重

指標②	高齢者の一時保護・措置件数（件） 高齢課		対基準値
指標の動き	後期基準値	1	(---)
	R03実績	1	対前年度
	R04実績	5	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	-	

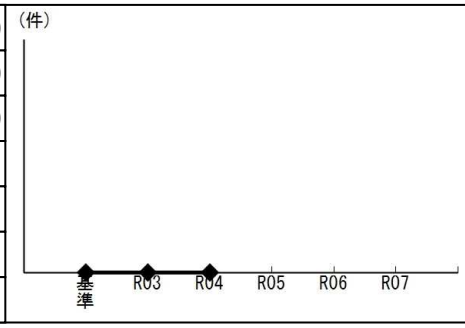


指標値の注釈
目標値を設定していない指標

特記事項
この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

基本事業6　障がい者の人権尊重

指標①	障がいを理由とする差別に関するケース管理数（件） 福祉課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	(---)
	R03実績	0	対前年度
	R04実績	0	(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		(---)
	R07目標値	—	



指標値の注釈
目標値を設定していない指標

特記事項
この指標は「数値が高い方が良好」「数値が低い方が良好」の2通りの考え方が成り立つため、目標値を設定していません。

政策　4　くらしを支える強固な経済基盤

施策　1　時代とニーズに合致した農林漁業の確立

■施策の目的・めざす姿と成果状況

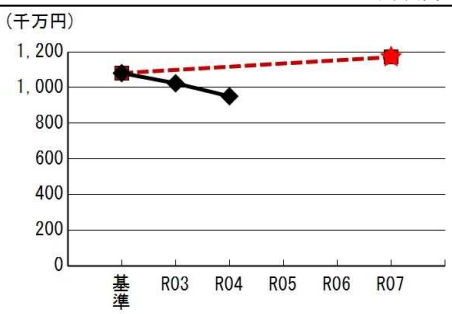
めざす姿
安全で新鮮な質の高い農林水産物が生産され、農林水産業の経営が安定しています。

指標①　市町村別農業産出額（千万円）

農政課

指標の動き

後期基準値	1081.0
R03実績	1,024
R04実績	951
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1,171



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（低）

指標値の注釈

特記事項

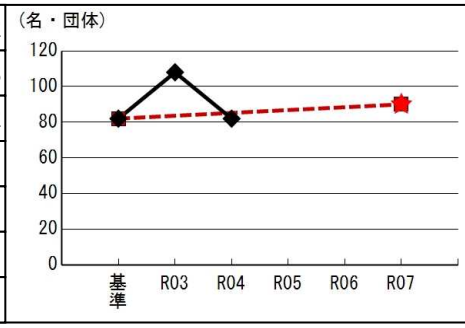
コロナ禍による外食産業等の低迷などにより米価が下落したことによると考えられます。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　農業生産基盤の整備

指標①	補助制度の利用により生産性が改善した農業経営体の数（名・団体） 農政課	対基準値
		（横ばい）
		対前年度
		（低下）
		目標達成度
		（高）

指標の動き		
後期基準値	82	
R03実績	108	
R04実績	82	
R05実績		
R06実績		
R07実績		
R07目標値	90	

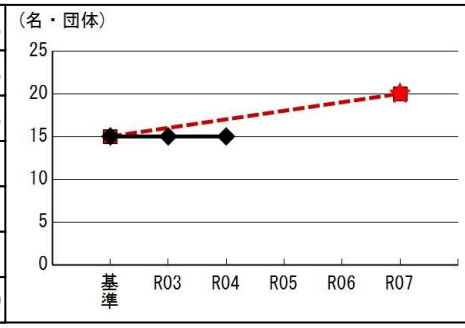


指標値の注釈

特記事項

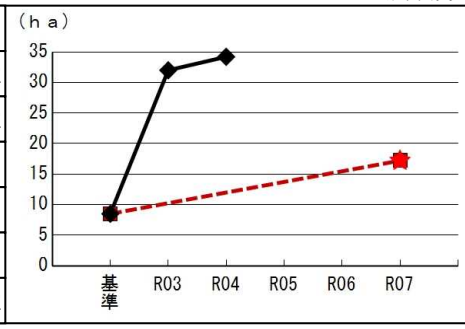
基本事業2　付加価値の高い農林水産業の確立

指標①	6次産業化実践者数（名・団体） 農政課		対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	15	（横ばい）	特記事項
	R03実績	15	対前年度	
	R04実績	15	（横ばい）	
	R05実績		目標達成度	
	R06実績		（高）	
	R07実績			
	R07目標値	20		



基本事業2　付加価値の高い農林水産業の確立

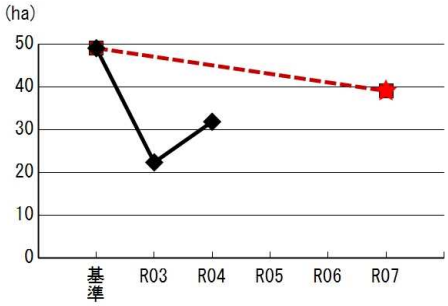
指標②	産地育成計画の品目（ねぎ・さつまいも・えだまめ・たまねぎ）の作付面積（ｈａ） 農政課		対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	8.5	（向上）	特記事項
	R03実績	32	対前年度	
	R04実績	34.2	（向上）	
	R05実績		目標達成度	
	R06実績		（達成）	
	R07実績			
	R07目標値	17.2		



基本事業3　持続可能な農林水産業構造の構築

指標①　荒廃農地面積（ha）　　農政課

指標の動き	
後期基準値	49.0
R03実績	22.3
R04実績	31.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	39.0



対基準値	対前年度	目標達成度
(向上)	(低下)	(達成)

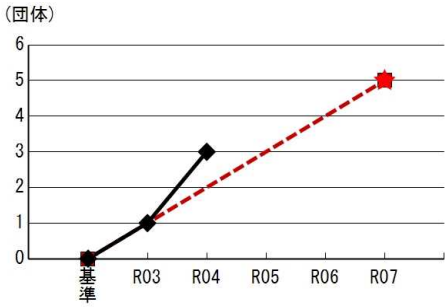
指標値の注釈

特記事項

基本事業3　持続可能な農林水産業構造の構築

指標②　農地所有適格化法人数（令和３～７年度累計）（団体）　　農政課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	1
R04実績	3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	5



対基準値	対前年度	目標達成度
(向上)	(向上)	(中)

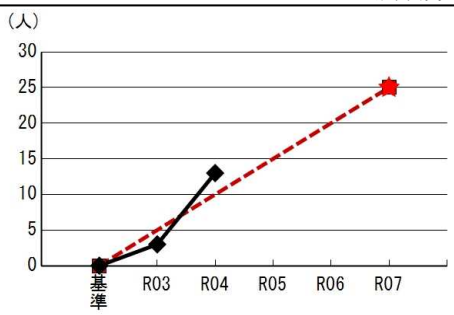
指標値の注釈
計画策定時の基準値は1団体

特記事項

基本事業3　持続可能な農林水産業構造の構築

指標③　新規就農者数（令和３～７年度累計）（人）　　農政課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	3
R04実績	13
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	25



対基準値	対前年度	目標達成度
(向上)	(向上)	(中)

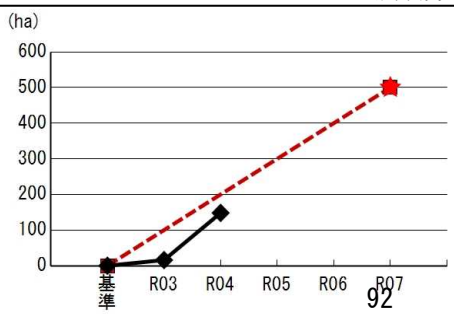
指標値の注釈
計画策定時の基準値は5人

特記事項

基本事業3　持続可能な農林水産業構造の構築

指標④　担い手への農地集積が成された面積（令和３～７年度累計）（ha）　　農政課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	15.9
R04実績	148.1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	500



対基準値	対前年度	目標達成度
(向上)	(向上)	(低)

指標値の注釈
計画策定時の基準値は52.0ha

特記事項

基本事業4　地産地消等による農林水産業への理解推進

指標①	直売所・加工センターの総販売額（百万円） 農政課			対基準値
指標の動き	後期基準値	1154.0	（百万円） 1,200 1,000 800 600 400 200 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	（横ばい）
	R03実績	1,125		対前年度
	R04実績	1,151		（横ばい）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（高）
	R07実績			
	R07目標値	1,180		

指標値の注釈

特記事項

基本事業4　地産地消等による農林水産業への理解推進

指標②	学校給食における地元食材の活用額（千円） 農政課			対基準値
指標の動き	後期基準値	3297.0	（千円） 8,000 6,000 4,000 2,000 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	（向上）
	R03実績	4,734		対前年度
	R04実績	7,375		（向上）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（達成）
	R07実績			
	R07目標値	3,800		

指標値の注釈

特記事項

政策　4　くらしを支える強固な経済基盤

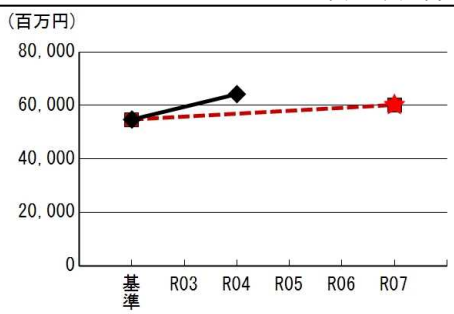
施策　2　安定と発展の商工業基盤の充実と強化

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
市内の商工業者が高い経営力を備え、安定した経営基盤のもと、雇用が創出されています。

指標①　年間商品販売額（百万円）　　商工観光課

指標の動き	
後期基準値	54700.0
R03実績	
R04実績	64,209
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	60,170



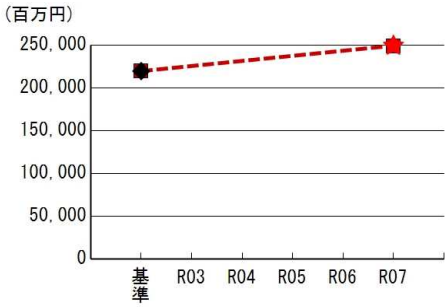
対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（---）	（達成）

指標値の注釈

特記事項
R3年経済センサス活動調査、年間商品販売額

指標②　工業製品出荷額（百万円）　　商工観光課

指標の動き	
後期基準値	219375
R03実績	
R04実績	
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	249,133



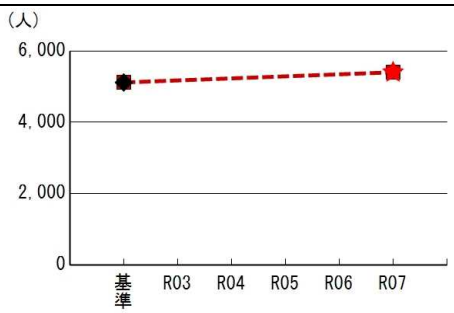
対基準値	対前年度	目標達成度
（---）	（---）	（---）

指標値の注釈

特記事項
基準値の算出に利用した工業統計調査が廃止され、実績値が取得できません。

指標③　工業の就業者数（人）　　商工観光課

指標の動き	
後期基準値	5,114
R03実績	
R04実績	
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	5,400



対基準値	対前年度	目標達成度
（---）	（---）	（---）

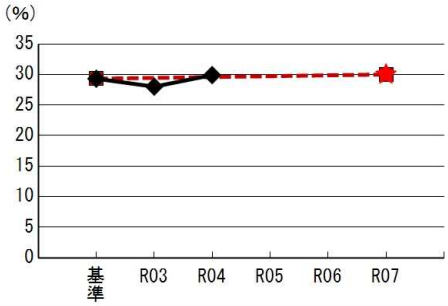
指標値の注釈

特記事項
基準値の算出に利用した工業統計調査が廃止され、実績値が取得できません。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　中小企業の経営基盤の強化支援(地元企業の個別支援)

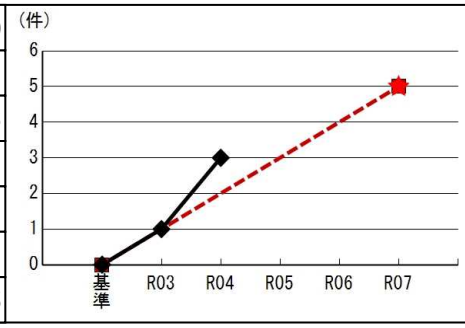
指標①	経営状況が黒字である市内の事業者の割合（%）		対基準値
	商工観光課		（横ばい）
指標の動き	後期基準値	29.3	対前年度
	R03実績	28.0	（横ばい）
	R04実績	29.9	目標達成度
	R05実績		（高）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	30.0	



指標値の注釈

特記事項

基本事業2　企業の誘致・立地の促進

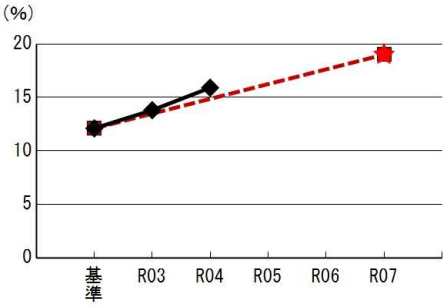
指標①	市内に新設・増設された工場の数（さくら市企業誘致条例に基づく補助を受けたもの）〈令和３～７年度累計〉（件） 商工観光課			対基準値
指標の動き	後期基準値	0		（向上）
	R03実績	1		対前年度
	R04実績	3		（向上）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（高）
	R07実績			
	R07目標値	5		

指標値の注釈
計画策定時の基準値は4件

特記事項

基本事業3　まちなかのにぎわい創出（地元商店街の活性化）

指標①	氏家駅周辺に賑わいがあると思う市民の割合（%）		対基準値
		商工観光課	（向上）
指標の動き	後期基準値	12.1	対前年度
	R03実績	13.8	（向上）
	R04実績	15.9	目標達成度
	R05実績		（中）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	19.0	

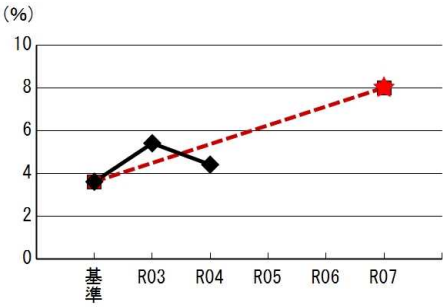


指標値の注釈

特記事項

基本事業3　まちなかのにぎわい創出（地元商店街の活性化）

指標②	喜連川支所周辺に賑わいがあると思う市民の割合（%）		対基準値
		商工観光課	（横ばい）
指標の動き	後期基準値	3.6	対前年度
	R03実績	5.4	（横ばい）
	R04実績	4.4	目標達成度
	R05実績		（中）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	8.0	

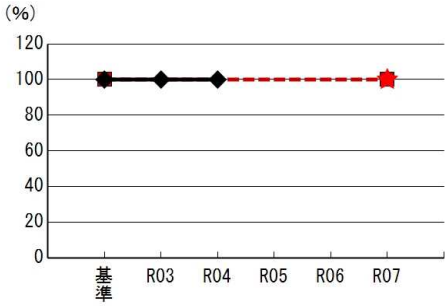


指標値の注釈

特記事項

基本事業4　さくらブランドの推進

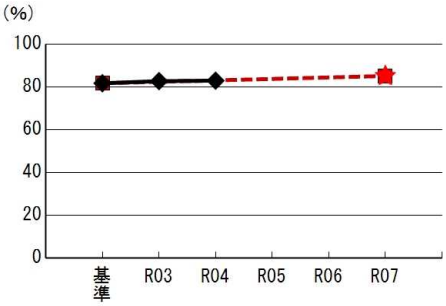
指標①	継続してさくらブランドに認証されている商品等の割合（%） 商工観光課		対基準値
			（横ばい）
指標の動き	後期基準値	100	対前年度
	R03実績	100	（横ばい）
	R04実績	100	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	100	



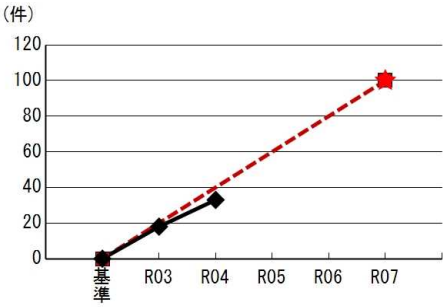
指標値の注釈

特記事項

基本事業5　雇用環境の充実

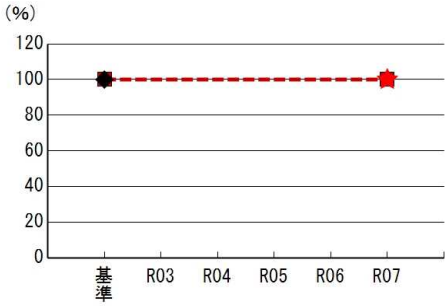
指標①	就業している20歳から64歳までの市民の割合（%） 商工観光課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	81.6		（横ばい）	
	R03実績	82.6		対前年度	特記事項
	R04実績	82.8		（横ばい）	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（中）	
	R07実績				
	R07目標値	85.0			

基本事業5　雇用環境の充実

指標②	市内の法人設立件数（令和３～７年度累計）（件） 商工観光課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	0		（横ばい）	計画策定時の基準値は21件
	R03実績	18		対前年度	特記事項
	R04実績	33		（横ばい）	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（中）	
	R07実績				
	R07目標値	100			

基本事業6　市内企業のＰＲ

指標①	さくら市企業振興協議会の事業に参加した企業の満足度（%） 商工観光課		対基準値
指標の動き	後期基準値	100.0	(---)
	R03実績	-	対前年度
	R04実績		(---)
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	100.0	(---)



指標値の注釈

特記事項
R4年度は、就活セミナー・学生との交流会を実施していないため、評価できません。

政策　4　くらしを支える強固な経済基盤

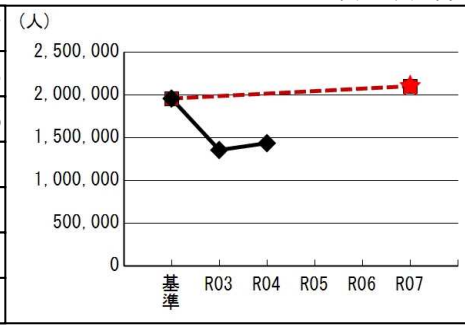
施策　3　地域資源を活かした観光の振興

■施策の目的・めざす姿と成果状況

めざす姿
市の魅力、観光資源等が市内外で認知され、滞在人口、交流人口が増加しています。

指標①　観光客入込数（人）　　商工観光課

指標の動き	
後期基準値	1,954,537
R03実績	1,352,953
R04実績	1,433,176
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	2,100,000



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（横ばい）	（低）

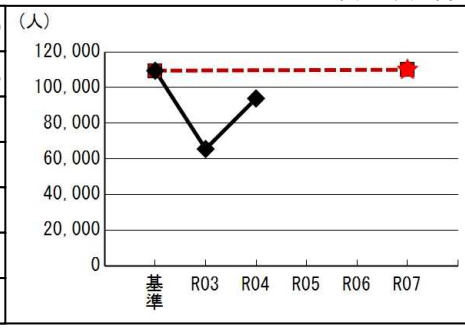
指標値の注釈

特記事項

コロナ禍ではあるものの、外出自粛が緩和されたことによるものと思われます。

指標②　観光客宿泊数（人）　　商工観光課

指標の動き	
後期基準値	109,469
R03実績	65,528
R04実績	93,871
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	110,000



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（向上）	（中）

指標値の注釈

特記事項

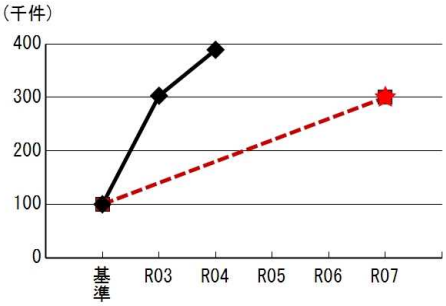
コロナ禍ではあるものの、外出自粛が緩和されたことによるものと思われます。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　シティプロモーションの推進

指標①	さくら市観光ナビのアクセス件数（千件）　商工観光課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（向上）	（向上）	（達成）

指標の動き	
後期基準値	100.0
R03実績	303
R04実績	389
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	300



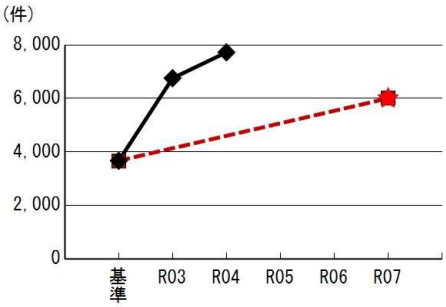
指標値の注釈

特記事項

基本事業1　シティプロモーションの推進

指標②	市内の観光団体の公式SNSのフォロワー数、登録者数等（件）　商工観光課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（向上）	（向上）	（達成）

指標の動き	
後期基準値	3,667
R03実績	6,756
R04実績	7,723
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	6,000



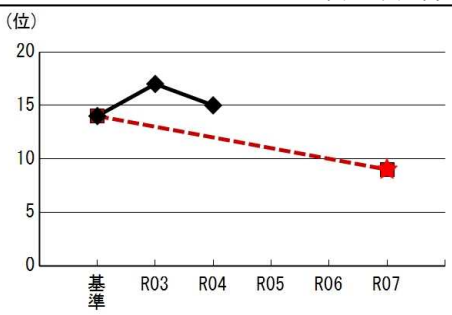
指標値の注釈

特記事項

基本事業1　シティプロモーションの推進

指標③	観光意欲度の県内順位（位）　商工観光課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（低下）	（向上）	（低）

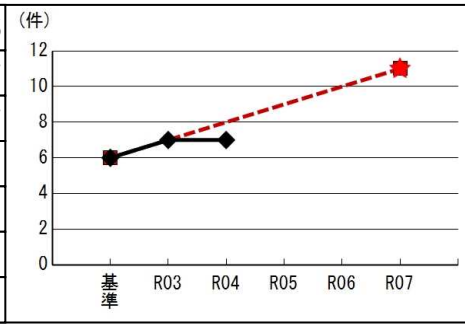
指標の動き	
後期基準値	14
R03実績	17
R04実績	15
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	9



指標値の注釈

特記事項
コロナ禍にあるものの、旅行の自粛ムードが緩和されたことによると思われます。

基本事業2　観光資源の充実と創出

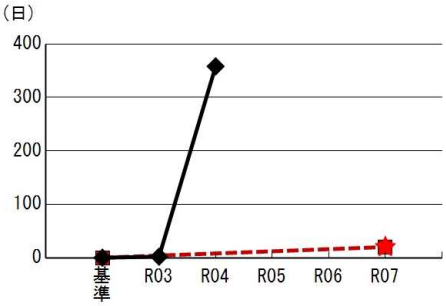
指標①	体験等の観光メニュー数（件） 商工観光課			対基準値
指標の動き	後期基準値	6		（向上）
	R03実績	7		対前年度
	R04実績	7		（横ばい）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（中）
	R07実績			
	R07目標値	11		

指標値の注釈

特記事項

基本事業3　観光の施設・基盤の整備と管理

指標①	観光施設の不具合・トラブルによる不稼動日数〈令和３～７年度累計〉（日） 商工観光課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（比較不可）
	R03実績	2	対前年度
	R04実績	358	（比較不可）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（低）
	R07実績		
	R07目標値	20	



指標値の注釈

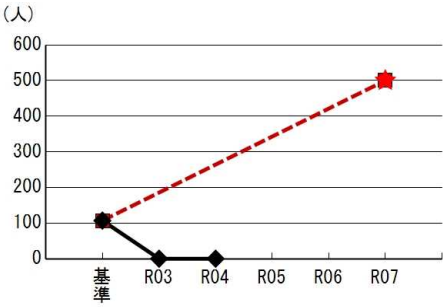
計画策定時の基準値は0件

特記事項

道の駅本館火災による休業（126日間）及び2号源泉ポンプ故障による露天風呂の休業（232日間）が要因です。

基本事業3　観光の施設・基盤の整備と管理

指標②	観光2次交通利用者数（人） 商工観光課		対基準値
指標の動き	後期基準値	107	（低下）
	R03実績	0	対前年度
	R04実績	0	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（低）
	R07実績		
	R07目標値	500	



指標値の注釈

特記事項

　コロナ禍によりイベントが減少、規模縮小したためです。

政策　5　機能的で住みやすい安全な都市機能

施策　1　安全で快適な交通環境の充実

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

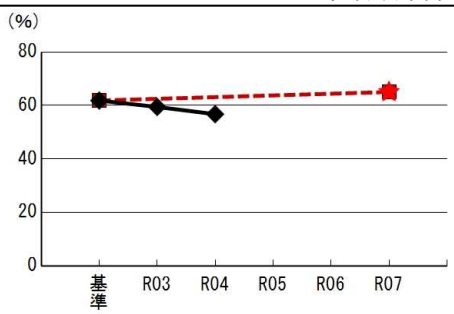
めざす姿
市民が公共交通機関、道路施設等を利用し、安全で快適に移動しています。

指標①　公共交通（鉄道･バス･乗合タクシー）に満足している市民の割合（%）

総合政策課

指標の動き

後期基準値	61.8
R03実績	59.4
R04実績	56.7
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	65.0



対基準値	(低下)
対前年度	(低下)
目標達成度	(高)

指標値の注釈

特記事項

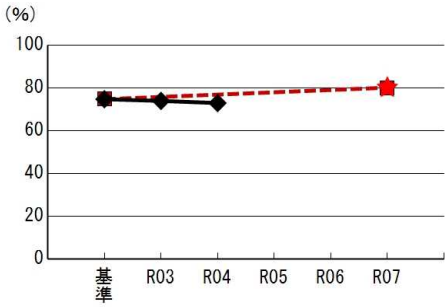
基準値より5.1ポイント低下しました。
バスの満足度が35.3%であるため、バスの満足度を向上させることが課題です。

指標②　道路整備に満足している市民の割合（%）

建設課

指標の動き

後期基準値	74.6
R03実績	73.8
R04実績	72.8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	80.0



対基準値	(横ばい)
対前年度	(横ばい)
目標達成度	(低)

指標値の注釈

特記事項

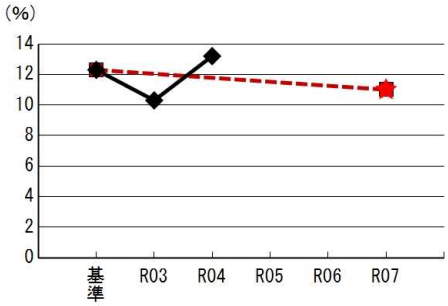
基準値より1.8ポイント低下しました。
今後は、引き続き計画的かつ集中的な整備に努め、市民満足度の向上を図ります。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　公共交通機関の確保

指標①	買い物、通院等の交通手段がなく困っている市民の割合（%） 総合政策課	対基準値
		（横ばい）
		対前年度
		（低下）
		目標達成度
		（高）

指標の動き	
後期基準値	12.3
R03実績	10.3
R04実績	13.2
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	11.0



指標値の注釈

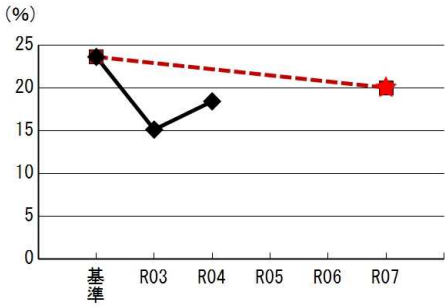
特記事項

基準値より1.1ポイント低下し、目標値から遠ざかりましたが、統計誤差の範囲にあります。価値観の変化と、高齢化の進展により、交通手段が限られる市民が増えているのは事実と思われます。

基本事業1　公共交通機関の確保

指標②	通勤・通学に困っている、不便だと思う市民の割合（%） 総合政策課	対基準値
		（向上）
		対前年度
		（低下）
		目標達成度
		（達成）

指標の動き	
後期基準値	23.6
R03実績	15.1
R04実績	18.4
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	20.0



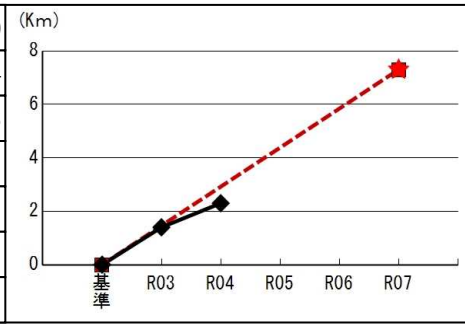
指標値の注釈

特記事項

基本事業2　安全で快適な道路の整備

指標①	市道の拡幅、バリアフリー等の整備延長（令和３～７年度累計）（Km） 建設課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（向上）	（向上）	（低）

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	1.4
R04実績	2.3
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	7.3



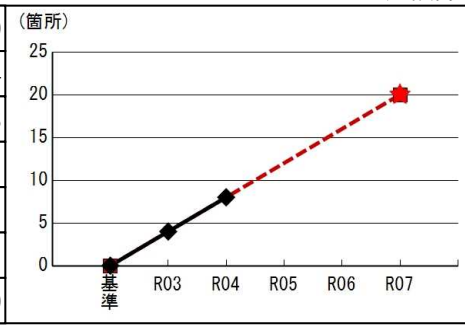
指標値の注釈
計画策定時の基準値は0.8km

特記事項

基本事業2　安全で快適な道路の整備

指標②	通学路安全対策（未就学児分含む）を実施した箇所数〈令和３～７年度累計〉（箇所） 建設課	対基準値	対前年度	目標達成度
		（向上）	（横ばい）	（中）

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	4
R04実績	8
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	20

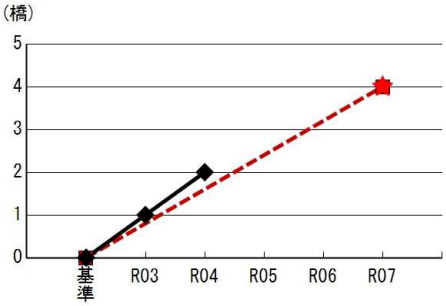


指標値の注釈
計画策定時の基準値は0件

特記事項

基本事業3　道路・橋梁の長寿命化と維持管理

指標①	長寿命化対策として修繕された橋梁数（令和３～７年度累計）（橋） 建設課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（向上）
	R03実績	1	対前年度
	R04実績	2	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（中）
	R07実績		
	R07目標値	4	

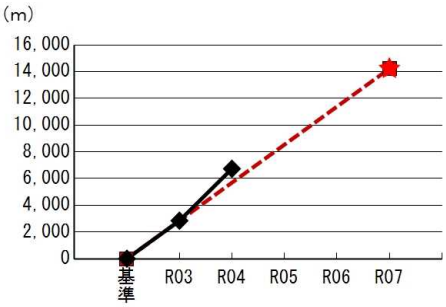


指標値の注釈
計画策定時の基準値は0件

特記事項

基本事業3　道路・橋梁の長寿命化と維持管理

指標②	長寿命化対策として舗装修繕を実施した道路の延長（令和３～７年度累計）（m） 建設課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（向上）
	R03実績	2,844	対前年度
	R04実績	6,732	（向上）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（中）
	R07実績		
	R07目標値	14225.0	



指標値の注釈
計画策定時の基準値は0件

特記事項

政策　5　機能的で住みやすい安全な都市機能

施策　2　魅力ある良好な市域の形成

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

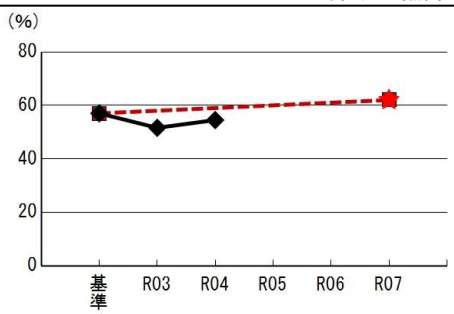
めざす姿
魅力ある良好な住生活環境が形成されています。

指標①　良好な住生活環境の構築のため、計画的な土地利用が行われていると感じる市民の割合（%）

都市整備課

指標の動き

後期基準値	57.0
R03実績	51.6
R04実績	54.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	62.0



対基準値	（低下）
対前年度	（向上）
目標達成度	（高）

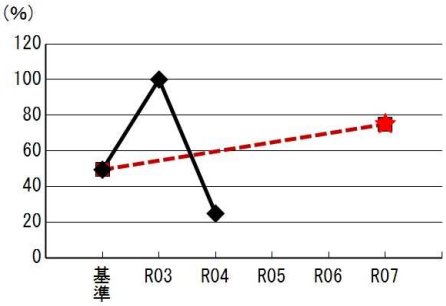
指標値の注釈

特記事項

R3年度から2.9%増加していますが、良好な住生活環境の構築には長期的な取組みが必要です。各種計画に基づき、適正な土地利用がされるよう協議を行うとともに、今後は立地適正化計画を策定し、計画的に土地利用の誘導を図っていきます。

■基本事業の成果状況と評価

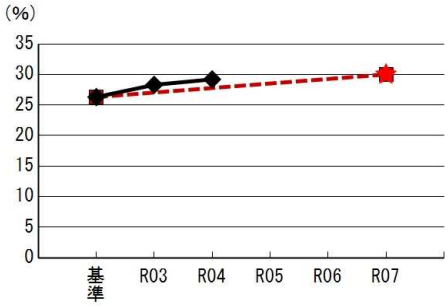
基本事業1　計画的な土地利用

指標①	市内の開発行為のうち用途地域・住宅誘導ゾーン内で行われたものの面積の割合（%） 総合政策課			対基準値
指標の動き	後期基準値	49.4		（低下）
	R03実績	100		対前年度
	R04実績	24.8		（低下）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（低）
	R07実績			
	R07目標値	75.0		

指標値の注釈

特記事項
R4はゾーニングに合致しない開発案件のうち、住宅の開発が多数を占めています。これは、コロナが終息に向かう中で、一度落ち込んだ住宅の需要が回復したため、本来住宅を誘導すべき土地だけでは需要が満たせなくなったことが要因と考えられます。

基本事業2　氏家駅東口周辺の利便性向上

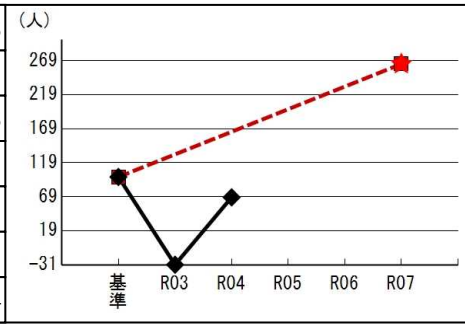
指標①	氏家駅東口周辺の安全性・利便性・賑わいに満足している市民の割合（%） 都市整備課			対基準値	（向上）
指標の動き	後期基準値	26.3		対前年度	（向上）
	R03実績	28.3		目標達成度	（高）
	R04実績	29.2			
	R05実績				
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	30.0			

指標値の注釈

特記事項

基本事業3　定住・転入の促進

指標①	転入超過数（人）	総合政策課
指標の動き	後期基準値	98
	R03実績	-31
	R04実績	68
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	264



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（向上）	（低）

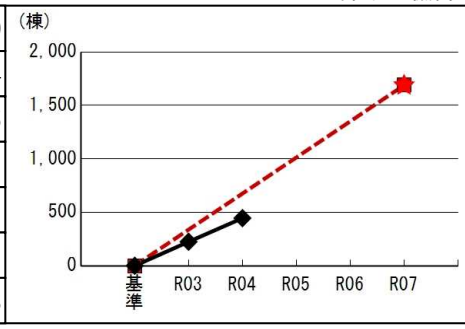
指標値の注釈

特記事項

対前年度と比較して、県内からの転入者数が増加しました。
特に、近隣の宇河地区や塩那地区からの転入者数が増加しております。

基本事業3　定住・転入の促進

指標②	住宅建築棟数（令和３～７年度累計）（棟）	都市整備課
指標の動き	後期基準値	0
	R03実績	224
	R04実績	445
	R05実績	
	R06実績	
	R07実績	
	R07目標値	1,688



対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（低下）	（低）

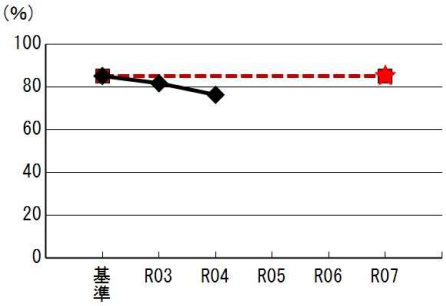
指標値の注釈

計画策定時の基準値は0件

特記事項

基本事業4　みどりの憩い空間の形成

指標①	公園、街路樹等が適正に管理されていると思う市民の割合（%） 都市整備課		対基準値
指標の動き	後期基準値	85.0	（低下）
	R03実績	81.6	対前年度
	R04実績	76.2	（低下）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		（高）
	R07目標値	85.0	



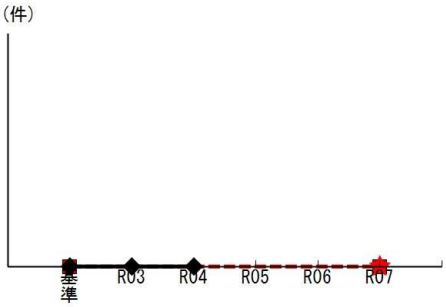
指標値の注釈

特記事項

管理対象の公園、緑地、緑道が年々増加しており、予算的にも人員的にも草刈り作業等の負担増加に加え速やかな対応が困難となっています。

基本事業4　みどりの憩い空間の形成

指標②	市が公園管理者として責任を負うことになった事故の件数（件） 都市整備課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（横ばい）
	R03実績	0	対前年度
	R04実績	0	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		（達成）
	R07目標値	0	

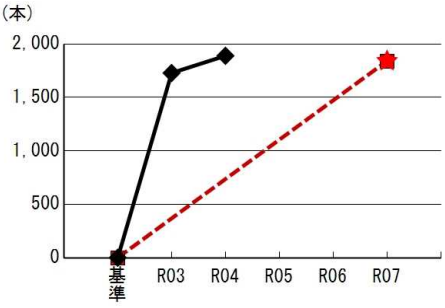


指標値の注釈

特記事項

基本事業5　桜の郷づくりの推進

指標①	市が事業で植栽した桜の本数〈令和３～７年度累計〉（本） 都市整備課		対基準値
指標の動き	後期基準値	0	（向上）
	R03実績	1,728	対前年度
	R04実績	1,889	（低下）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（達成）
	R07実績		
	R07目標値	1,840	



指標値の注釈
計画策定時の基準値は0件

特記事項
植樹本数は、工事件数及び工事個所、整備計画など年度により変動します。

政策　5　機能的で住みやすい安全な都市機能

施策　3　暮らしの安全・安心な社会の構築

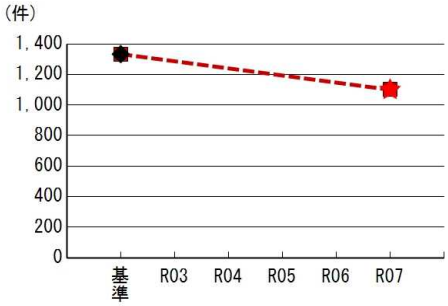
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
交通安全対策が推進され、市民の交通安全意識が向上しています。 防犯意識が向上し、犯罪の発生しにくい環境が整備されています。

指標①　市内の交通事故発生件数（件）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	1333
R03実績	-
R04実績	
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1100



対基準値	対前年度	目標達成度
(---)	(---)	(---)

指標値の注釈

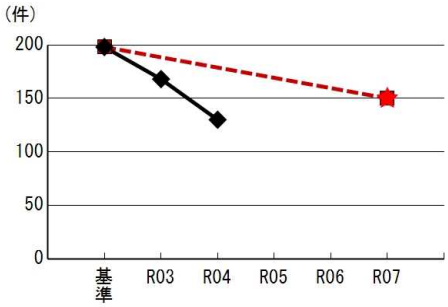
特記事項

基準値の算出と同じ基準で実績値を取得できませんでした。

指標②　市内で発生した刑法犯数（件）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	198
R03実績	168
R04実績	130
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	150



対基準値	対前年度	目標達成度
(向上)	(向上)	(達成)

指標値の注釈

特記事項

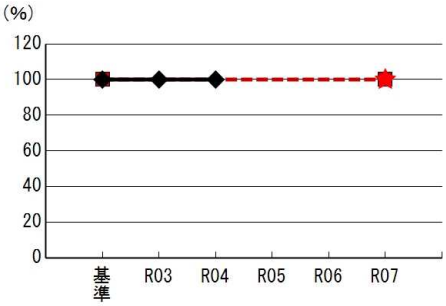
■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　交通安全意識の向上

指標①	市内の人身事故発生件数（件） 生活環境課			対基準値	指標値の注釈
				（向上）	
指標の動き	後期基準値	116	（件） 140 120 100 80 60 40 20 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	対前年度	特記事項
	R03実績	131		（向上）	
	R04実績	102		目標達成度	
	R05実績			（中）	
	R06実績				
	R07実績				
	R07目標値	90			

基本事業2　交通安全対策の推進

指標①	交通安全施設の整備に関する要望への対応率（%）		対基準値
	生活環境課		（向上）
指標の動き	後期基準値	100	対前年度
	R03実績	100	（横ばい）
	R04実績	100	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	100	



指標値の注釈

特記事項

基本事業3　犯罪に強い地域づくりの推進

指標①	防犯灯設置数（基）			対基準値
			生活環境課	（向上）
指標の動き	後期基準値	3,418	（基） 4,000 3,000 2,000 1,000 0 基準 R03 R04 R05 R06 R07	対前年度
	R03実績	3,465		（横ばい）
	R04実績	3,473		目標達成度
	R05実績			（中）
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	3,568		

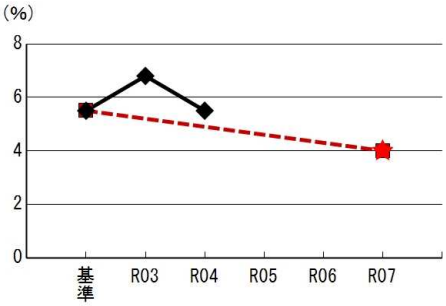
指標値の注釈

特記事項

基本事業4　消費生活の安定

指標①	この１年間に消費生活トラブルに巻き込まれたことがある市民の割合（%） 生活環境課	対基準値	指標値の注釈
		（横ばい）	
		対前年度	特記事項
		（横ばい）	
		目標達成度	
		（中）	

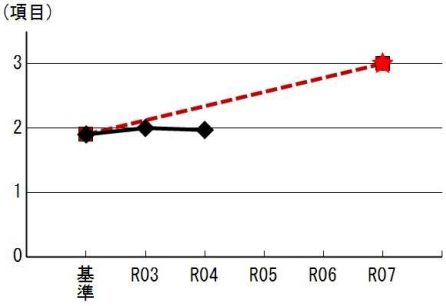
指標の動き	
後期基準値	5.5
R03実績	6.8
R04実績	5.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	4.0



基本事業4　消費生活の安定

指標②	市民が認識している、消費生活トラブルの相談先・解決方法の数（全５項目）（項目） 生活環境課	対基準値	指標値の注釈
		（横ばい）	
		対前年度	特記事項
		（横ばい）	
		目標達成度	
		（低）	

指標の動き	
後期基準値	1.9
R03実績	2.0
R04実績	1.97
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	3.0



政策　5　機能的で住みやすい安全な都市機能

施策　4　いのちとくらしを守る災害に強いまちづくり

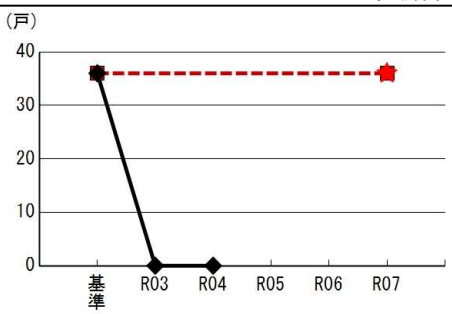
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
市民が防災意識を高め、日頃から災害に対する準備を進めるとともに、災害に強いまちづくりを進めています。

指標①　災害被災戸数（戸）　　総務課

指標の動き

後期基準値	36
R03実績	0
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	36



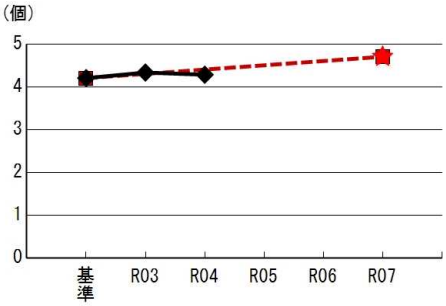
対基準値	（向上）
対前年度	（---）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　市民の防災意識の向上

指標①	市民が防災対策として実践している項目数（全13項目）（個） 総務課			対基準値
指標の動き	後期基準値	4.2		（横ばい）
	R03実績	4.33		対前年度
	R04実績	4.28		（横ばい）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（中）
	R07実績			
	R07目標値	4.7		

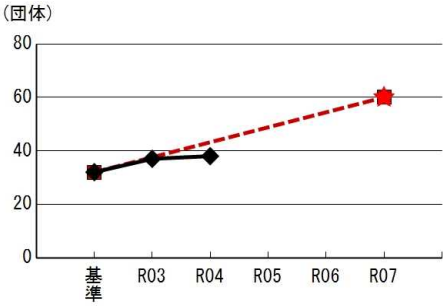
指標値の注釈

特記事項
コロナ禍により地域における防災活動が減少したため、意識が低下したと考えられます。

基本事業2　地域防災力の強化

指標①	規約に基づいた自主防災組織の結成数（団体） 総務課	対基準値	指標値の注釈
		（横ばい）	
		対前年度	特記事項
		（横ばい）	
		目標達成度	
		（中）	

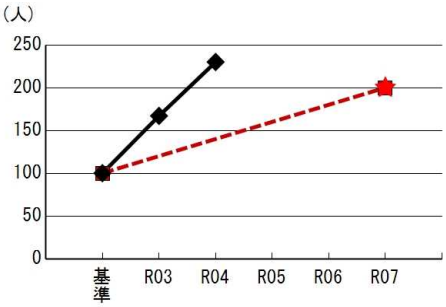
指標の動き		
後期基準値	32	
R03実績	37	
R04実績	38	
R05実績		
R06実績		
R07実績		
R07目標値	60	



基本事業2　地域防災力の強化

指標②	市、行政区（自治会）等が主催した防災訓練等の参加人数（人） 総務課	対基準値	指標値の注釈
		（向上）	
		対前年度	特記事項
		（向上）	
		目標達成度	
		（達成）	

指標の動き		
後期基準値	100	
R03実績	167	
R04実績	230	
R05実績		
R06実績		
R07実績		
R07目標値	200	



基本事業3　災害情報の充実

指標①	市民が災害情報取得のために利用している手段数（全６手段）（手段） 総務課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	1.76	（手段） 2 1 0 基準 R03 R04 R05 R06 R07	（横ばい）	
	R03実績	1.80		対前年度	特記事項
	R04実績	1.76		（横ばい）	
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（低）	
	R07実績				
	R07目標値	1.86			

基本事業3　災害情報の充実

指標②	災害時の情報伝達手段の機能不全件数（件） 総務課			対基準値	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	0	（件） 3 2 1 0 基準 R03 R04 R05 R06 R07	（低下）	
	R03実績	0		対前年度	特記事項
	R04実績	3		（低下）	防災行政無線について聞こえない、内容が聞き取り取り辛い等の意見が散見されました。
	R05実績			目標達成度	
	R06実績			（中）	
	R07実績				
	R07目標値	0			

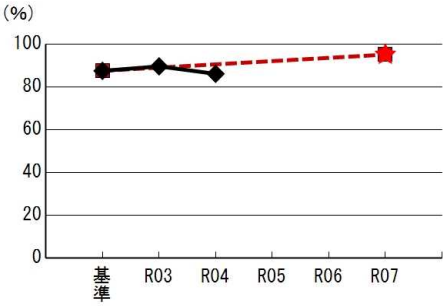
基本事業4　行政による防災体制の整備

指標①　自主参集しなければならない災害規模を正しく理解している職員の割合（%）

総務課

指標の動き

後期基準値	87.4
R03実績	89.5
R04実績	86.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	95.0



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（中）

指標値の注釈

特記事項

令和元年以降、大きな災害が発生していないことが影響していると推察します。

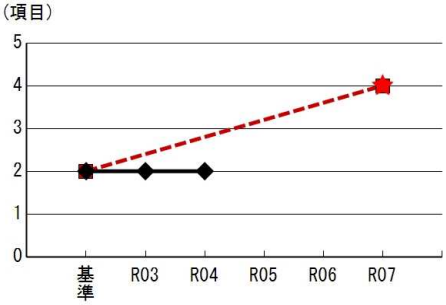
基本事業4　行政による防災体制の整備

指標②　地域防災計画における災害支援として準備すべき項目達成率(全５項目)（項目）

総務課

指標の動き

後期基準値	2.0
R03実績	2.0
R04実績	2.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	4.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（低）

指標値の注釈

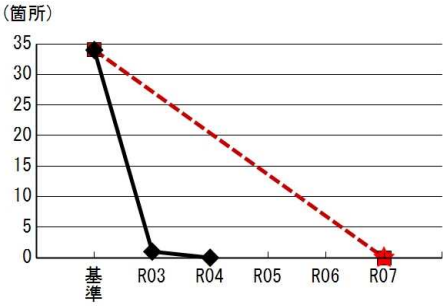
特記事項

基本事業5　土砂災害・浸水対策の整備

指標①　道路冠水箇所数（箇所）

建設課

指標の動き	
後期基準値	34
R03実績	1
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



対基準値	（向上）
対前年度	（向上）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

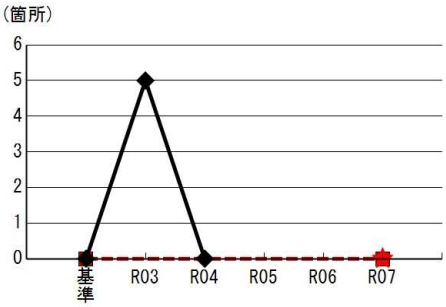
特記事項

基本事業5　土砂災害・浸水対策の整備

指標②　建物浸水箇所数（床下以上）（箇所）

総務課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	5
R04実績	0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	0



対基準値	（向上）
対前年度	（向上）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

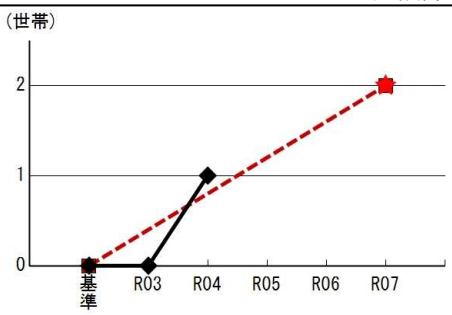
特記事項

基本事業5　土砂災害・浸水対策の整備

指標③　甚大な被害が発生するリスクが軽減された世帯数（令和３～７年度累計）（世帯）

建設課

指標の動き	
後期基準値	0
R03実績	0
R04実績	1
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	2



対基準値	（向上）
対前年度	（向上）
目標達成度	（高）

指標値の注釈
計画策定時の基準値は0件

特記事項

政策　5　機能的で住みやすい安全な都市機能

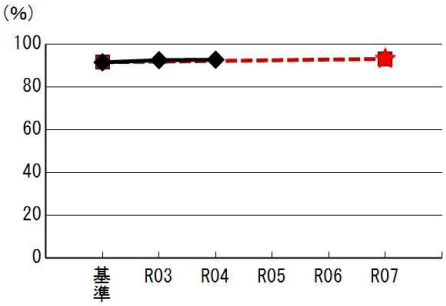
施策　5　安全でおいしい水道水の安定供給

■施策の目的・めざす姿と成果状況

めざす姿
安全な水道水が安定供給されています。

指標①　市内の水道普及率（%）　　水道課

指標の動き	
後期基準値	91.4
R03実績	92.4
R04実績	92.6
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	93.0



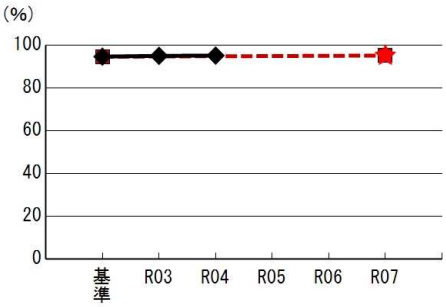
対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（高）

指標値の注釈

特記事項

指標②　水道に対する市民の満足度（%）　　水道課

指標の動き	
後期基準値	94.5
R03実績	94.9
R04実績	95.0
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	95.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（達成）

指標値の注釈

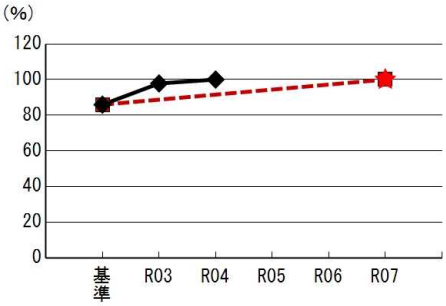
特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　水道未普及地域の解消

指標①	水道の未普及地域における配水管の整備率（計画延長に対する整備延長割合）（%） 水道課	対基準値	（向上）
		対前年度	（向上）
		目標達成度	（達成）

指標の動き	
後期基準値	85.9
R03実績	97.8
R04実績	100
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	100

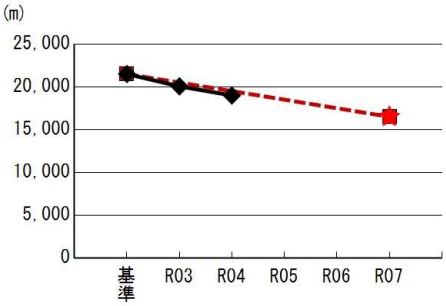


指標値の注釈

特記事項

基本事業2　管路の維持管理・更新

指標①	石綿管の残存延長（m）		対基準値
		水道課	（向上）
指標の動き	後期基準値	21478.0	対前年度
	R03実績	20,038	（向上）
	R04実績	18,970	目標達成度
	R05実績		（中）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	16478.0	

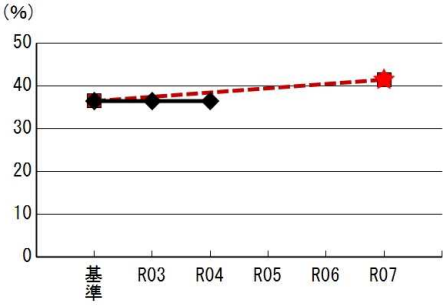


指標値の注釈

特記事項

基本事業2　管路の維持管理・更新

指標②	基幹管路の耐震化率（%）		対基準値
		水道課	（横ばい）
指標の動き	後期基準値	36.4	対前年度
	R03実績	36.4	（横ばい）
	R04実績	36.4	目標達成度
	R05実績		（低）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	41.4	

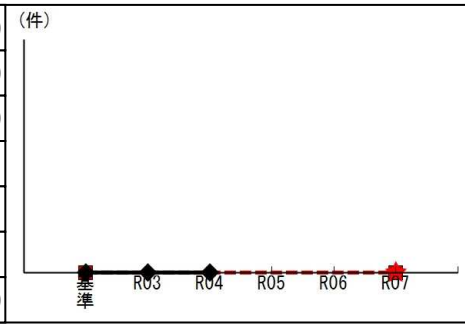


指標値の注釈

特記事項

基本事業3　取水・浄水・配水施設等の維持管理

指標①	取水・浄水・配水施設の機能不全件数（件） 水道課		対基準値
			（横ばい）
指標の動き	後期基準値	0	対前年度
	R03実績	0	（横ばい）
	R04実績	0	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	0	



指標値の注釈

特記事項

基本事業4　水道事業の安定経営

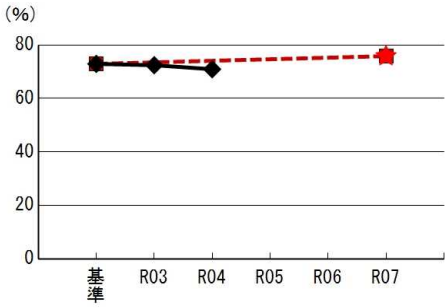
指標①	水道事業の経常収支比率（%） 水道課		対基準値
指標の動き	後期基準値	110.5	（比較不可）
	R03実績	106.2	対前年度
	R04実績	105.4	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		（達成）
	R07目標値	115.0	

指標値の注釈
毎年度の実績が「100%以上」になることを目指す

特記事項

基本事業4　水道事業の安定経営

指標②	水道事業の有収率（%） 水道課		対基準値
指標の動き	後期基準値	72.9	（横ばい）
	R03実績	72.4	対前年度
	R04実績	70.9	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		
	R07実績		（高）
	R07目標値	75.8	



指標値の注釈

特記事項

政策　5　機能的で住みやすい安全な都市機能

施策　6　良好な水資源を保全する汚水処理の推進

■施策の目的・めざす姿と成果状況

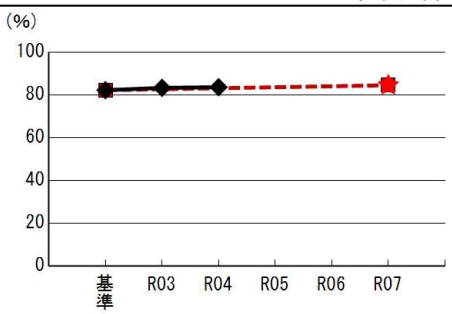
めざす姿
公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽により汚水処理が推進され、公共水域の水質が保全されます。

指標①　生活排水処理人口の普及率（%）

下水道課

指標の動き

後期基準値	82.1
R03実績	83.2
R04実績	83.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	84.4



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（中）

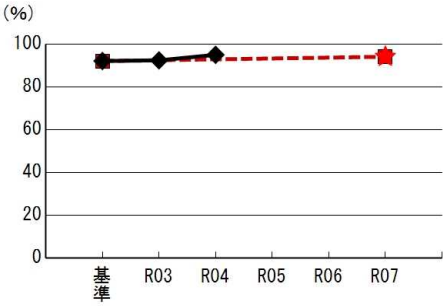
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　下水道の整備

指標①	下水道が整備された区域内の水洗化率（%）		対基準値
	下水道課		（向上）
指標の動き	後期基準値	92.0	対前年度
	R03実績	92.3	（向上）
	R04実績	94.9	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	94.0	

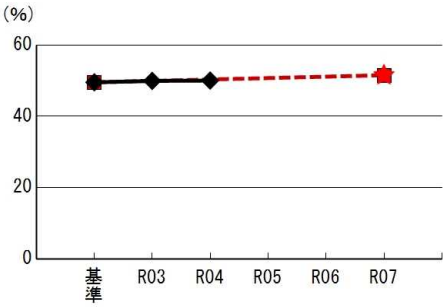


指標値の注釈

特記事項

基本事業1　下水道の整備

指標②	市内の下水道の普及率（%）		対基準値
	下水道課		（横ばい）
指標の動き	後期基準値	49.5	対前年度
	R03実績	49.9	（横ばい）
	R04実績	50.0	目標達成度
	R05実績		（中）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	51.5	



指標値の注釈

特記事項

基本事業2　合併処理浄化槽による汚水処理の推進

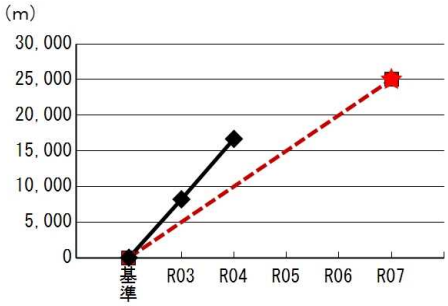
指標①	合併処理浄化槽で汚水処理している世帯数（下水道が整備された区域を除く）（世帯） 下水道課			対基準値
				（向上）
指標の動き	後期基準値	2,651	（世帯） 3,000 2,500 2,000 1,500 1,000 500 0 基準　R03　R04　R05　R06　R07	対前年度
	R03実績	2,773		（向上）
	R04実績	2,824		目標達成度
	R05実績			（達成）
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	2,800		

指標値の注釈

特記事項

基本事業3　施設の適正な維持・管理

指標①	管路点検・清掃箇所の延長（R3-7年度累計）（m）		対基準値
	下水道課		（向上）
指標の動き	後期基準値	0	対前年度
	R03実績	8,199	（向上）
	R04実績	16,674	目標達成度
	R05実績		（高）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	25000.0	

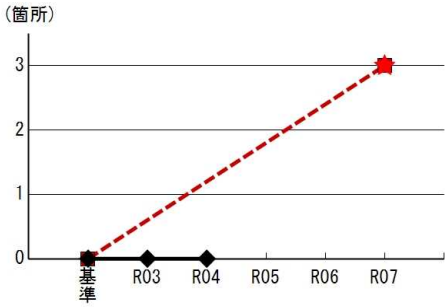


指標値の注釈
計画策定時の基準値は7198.0m

特記事項

基本事業3　施設の適正な維持・管理

指標②	汚水処理施設の老朽・耐震改修箇所数（箇所）		対基準値
	下水道課		（横ばい）
指標の動き	後期基準値	0	対前年度
	R03実績	0	（横ばい）
	R04実績	0	目標達成度
	R05実績		（低）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	3	

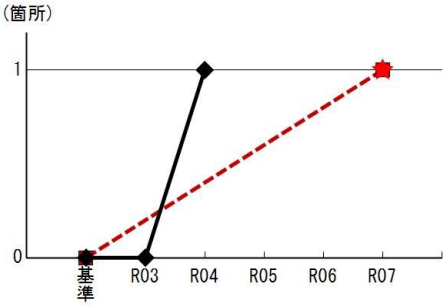


指標値の注釈

特記事項

基本事業4　汚水処理施設の浸水対策の推進

指標①	汚水処理施設の耐水化箇所数（箇所） 下水道課		対基準値
			（向上）
指標の動き	後期基準値	0	対前年度
	R03実績	0	（向上）
	R04実績	1	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	1	



指標値の注釈

特記事項

基本事業5　下水道事業の安定経営

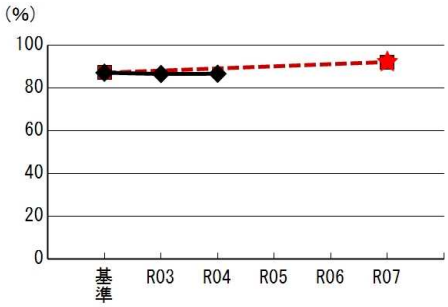
指標①	下水道事業の経常収支比率（%） 下水道課		対基準値
指標の動き	後期基準値	131.7	（比較不可）
	R03実績	127.0	対前年度
	R04実績	128.1	（比較不可）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（達成）
	R07実績		
	R07目標値	100.0	

指標値の注釈
毎年度の実績が「100%以上」になることを目指す

特記事項

基本事業5　下水道事業の安定経営

指標②	下水道事業の経費回収率（%） 下水道課		対基準値
指標の動き	後期基準値	87.0	（横ばい）
	R03実績	86.4	対前年度
	R04実績	86.5	（横ばい）
	R05実績		目標達成度
	R06実績		（低）
	R07実績		
	R07目標値	92.0	



指標値の注釈

特記事項

政策　6　次代に引き継ぐ豊かな自然と環境

施策　1　次世代に継承する自然環境の保全

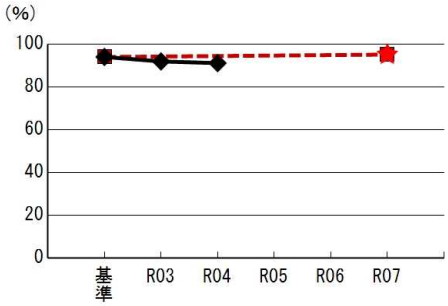
■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

めざす姿
市民が自然と共生し、その自然が次世代に継承されています。 市民が地球温暖化防止、省エネルギー等に取り組んでいます。

指標①　市が自然環境に恵まれていると思う市民の割合（%）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	93.9
R03実績	91.8
R04実績	91
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	95.0



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（低）

指標値の注釈

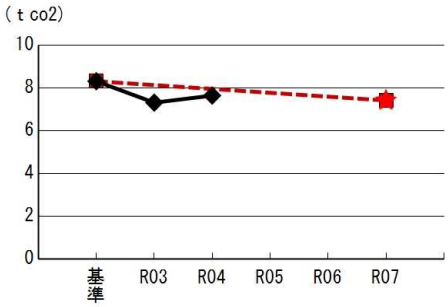
特記事項

基準値に対し2.9ポント低下しました。
コロナ禍により、外出する機会が減ったこと、自然観察会等、自然と触れ合う機会の創出が少なかったことの影響が考えられます。

指標②　市民1人当たりのC02排出量（ｔco2）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	8.3
R03実績	7.3
R04実績	7.63
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	7.4



対基準値	（横ばい）
対前年度	（低下）
目標達成度	（中）

指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　再生可能エネルギーの推進

指標①	太陽光発電（10kw未満）の設置世帯数（世帯） 生活環境課			対基準値
				（向上）
指標の動き	後期基準値	2,011	（世帯） 3,000 2,500 2,000 1,500 1,000 500 0 基準 R03 R04 R05 R06 R07	対前年度
	R03実績	2,208		（横ばい）
	R04実績	2,315		目標達成度
	R05実績			（高）
	R06実績			
	R07実績			
	R07目標値	2,611		

指標値の注釈

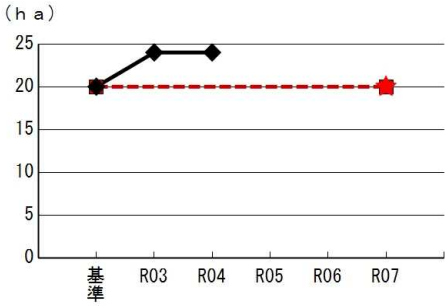
特記事項

基本事業2　森林の保全・育成とバイオマスの推進

指標①　森林の整備面積（ｈａ）

農政課

指標の動き	
後期基準値	20.0
R03実績	24
R04実績	24
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	20.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（向上）	（横ばい）	（達成）

指標値の注釈

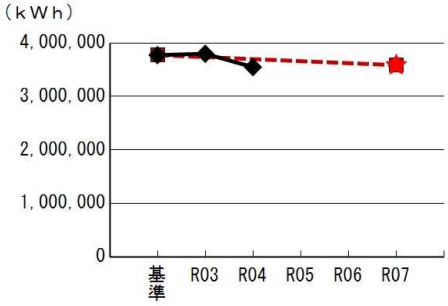
特記事項

基本事業2　森林の保全・育成とバイオマスの推進

指標②　熱再利用発電量（ｋＷｈ）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	3771960.0
R03実績	3,796,960.9
R04実績	3,547,666.4
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	3583362.0



対基準値	対前年度	目標達成度
（横ばい）	（横ばい）	（高）

指標値の注釈

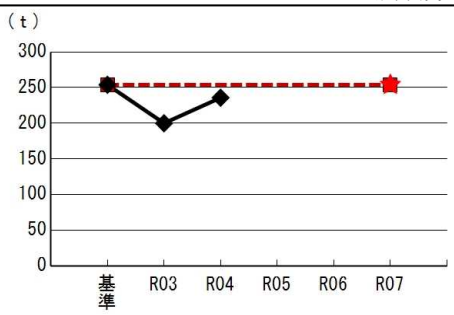
特記事項

基本事業2　森林の保全・育成とバイオマスの推進

指標③　市有施設でのバイオマスペレット利用量（ｔ）

農政課

指標の動き	
後期基準値	253.9
R03実績	199.9
R04実績	235.7
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	253.9



対基準値	対前年度	目標達成度
（低下）	（向上）	（高）

指標値の注釈

特記事項
コロナの影響により、市有施設の時短営業と施設利用者数の減少によりバイオマスペレット利用量が基準値より低下しました。

政策　6　次代に引き継ぐ豊かな自然と環境

施策　2　５Ｒによる循環型社会の実現

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

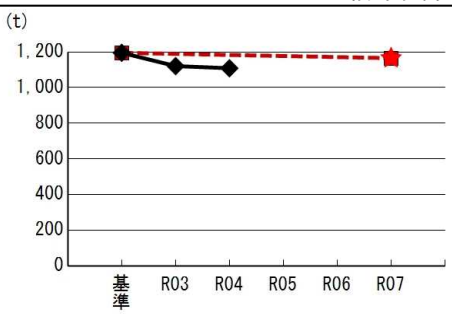
めざす姿
廃棄物の減量化・資源化が行われ、適正に処理されています。

指標①　廃棄物の最終処分量（t）

生活環境課

指標の動き

後期基準値	1195.0
R03実績	1,120.5
R04実績	1,108.35
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	1165.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

特記事項

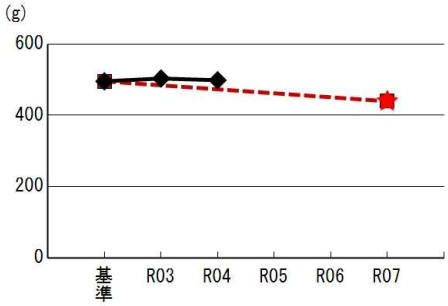
■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　廃棄物抑制の推進

指標①　市民１人当たりの家庭系可燃ごみ排出量（日別）（g）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	495.0
R03実績	503
R04実績	498
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	439.0



対基準値：（横ばい）
対前年度：（横ばい）
目標達成度：（低）

指標値の注釈

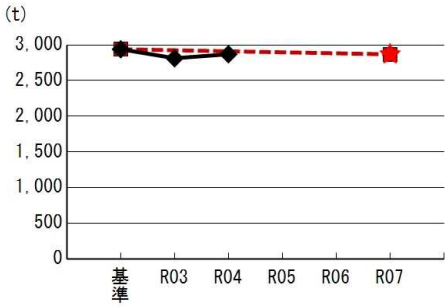
特記事項

基本事業1　廃棄物抑制の推進

指標②　事業系可燃ごみの排出量（t）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	2939.0
R03実績	2,813
R04実績	2,869
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	2,868



対基準値：（横ばい）
対前年度：（横ばい）
目標達成度：（低）

指標値の注釈

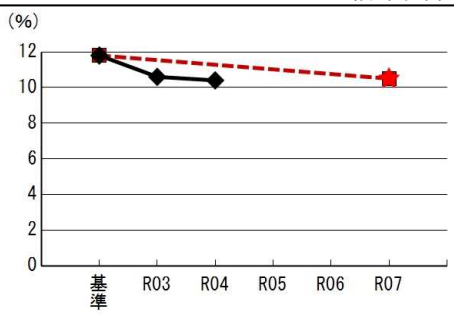
特記事項

基本事業1　廃棄物抑制の推進

指標③　可燃ごみに含まれる食物残渣の割合（%）

生活環境課

指標の動き	
後期基準値	11.8
R03実績	10.6
R04実績	10.4
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	10.5

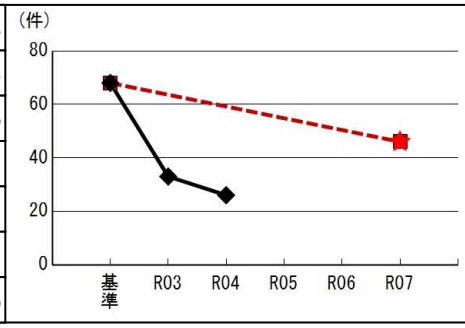


対基準値：（横ばい）
対前年度：（横ばい）
目標達成度：（達成）

指標値の注釈

特記事項

基本事業2　不法投棄等の不適正処理の抑制

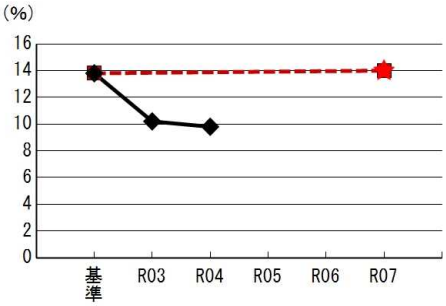
指標①	廃棄物の不適正処理事案（不法投棄・野焼き）の発見件数（件） 生活環境課			対基準値
指標の動き	後期基準値	68		（向上）
	R03実績	33		対前年度
	R04実績	26		（横ばい）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（達成）
	R07実績			
	R07目標値	46		

指標値の注釈

特記事項

基本事業3　リサイクルの促進

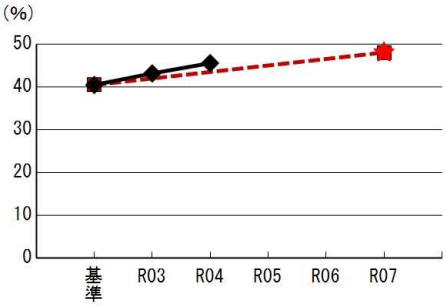
指標①	廃棄物の資源化率（%）		対基準値
	生活環境課		（低下）
指標の動き	後期基準値	13.8	対前年度
	R03実績	10.2	（横ばい）
	R04実績	9.8	目標達成度
	R05実績		（低）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	14.0	



指標値の注釈

特記事項
基準値より4.0ポイントのマイナスとなりました。資源物（主に古紙類）の回収量が減少したためです。

基本事業4　リユース（再使用）活動の促進

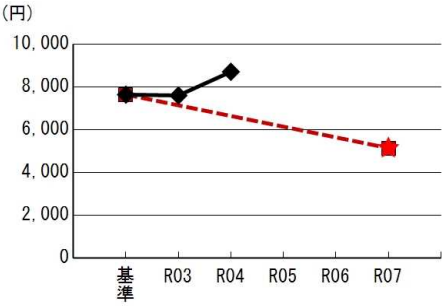
指標①	再利用品・中古品を利用している市民の割合（%） 生活環境課			対基準値
指標の動き	後期基準値	40.4		（横ばい）
	R03実績	43.1		対前年度
	R04実績	45.5		（横ばい）
	R05実績			目標達成度
	R06実績			（高）
	R07実績			
	R07目標値	48.0		

指標値の注釈

特記事項

基本事業5　ごみの収集・処理体制の適正化

指標①	市民1人当たりのごみ収集処理コスト（円）		対基準値
	生活環境課		（低下）
指標の動き	後期基準値	7629.0	対前年度
	R03実績	7,588	（低下）
	R04実績	8,696	目標達成度
	R05実績		（低）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	5,129.0	



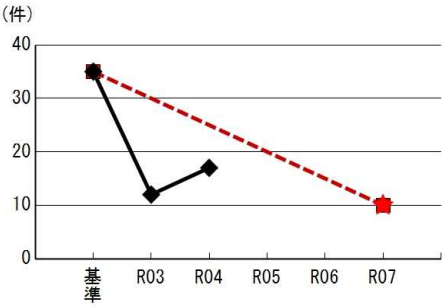
指標値の注釈

特記事項

エコパークしおやの建設に係る起債事業の元利償還が開始となり、塩谷広域行政組合負担金（塵芥処理費）が増加しました。

基本事業5　ごみの収集・処理体制の適正化

指標②	ごみ収集に関する不具合・事故件数（件）		対基準値
	生活環境課		（向上）
指標の動き	後期基準値	35	対前年度
	R03実績	12	（横ばい）
	R04実績	17	目標達成度
	R05実績		（中）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	10	



指標値の注釈

特記事項

政策　6　次代に引き継ぐ豊かな自然と環境

施策　3　ルールとモラルにもとづく生活衛生環境の向上

■施策の目的 ・めざす姿と成果状況

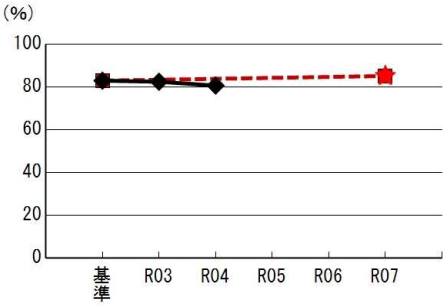
めざす姿
市民が清潔で衛生的な生活環境で暮らしています。

指標①　清潔で衛生的な生活環境だと思う市民の割合（%）

生活環境課

指標の動き

後期基準値	82.8
R03実績	82.3
R04実績	80.5
R05実績	
R06実績	
R07実績	
R07目標値	85.0



対基準値	（横ばい）
対前年度	（横ばい）
目標達成度	（低）

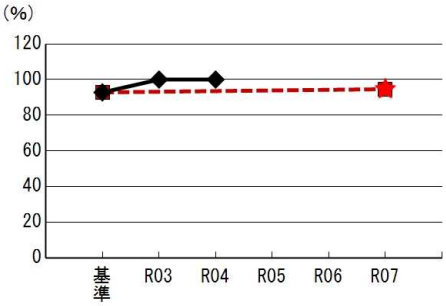
指標値の注釈

特記事項

■基本事業の成果状況と評価

基本事業1　公害防止対策の推進

指標①	水質の環境基準達成率（%）		対基準値
		生活環境課	（向上）
指標の動き	後期基準値	92.8	対前年度
	R03実績	100	（横ばい）
	R04実績	100	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	94.6	

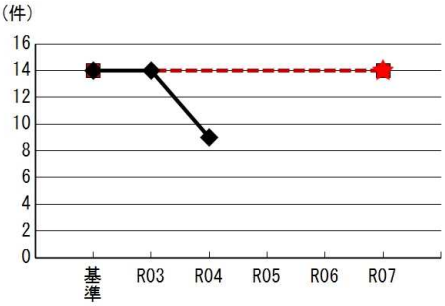


指標値の注釈

特記事項

基本事業2　犬・猫の適正飼養の推進

指標①	飼い犬、飼い猫等に関する苦情件数（件） 生活環境課		対基準値
			（向上）
指標の動き	後期基準値	14	対前年度
	R03実績	14	（向上）
	R04実績	9	目標達成度
	R05実績		（達成）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	14	

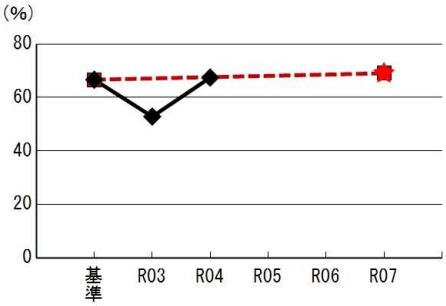


指標値の注釈

特記事項

基本事業3　空地の適正管理

指標①	空地に関する苦情の解決率（%）		対基準値
	生活環境課		（横ばい）
指標の動き	後期基準値	66.6	対前年度
	R03実績	52.8	（向上）
	R04実績	67.4	目標達成度
	R05実績		（中）
	R06実績		
	R07実績		
	R07目標値	69.0	



指標値の注釈

特記事項